

【小学校】

1	甲府市立	新紺屋	小学校	地区の清掃活動や餅つき大会への参加
2		湯田	小学校	昔の遊び教室(1年生対象) 折り紙教室(2年生対象) 昔の話を聞く会(3年生対象) かざ車教室(4年生対象) お手玉づくり教室(5年生対象) ほうとう作り教室(6年生対象)
3		伊勢	小学校	生活科(町探検・昔遊び)や家庭科(手縫い・ミシン)における学習補助
4		朝日	小学校	登校時に地域見守り隊の方々やPTAが、通学路の危険個所で交通安全指導を実施している。また、低学年が下校する際に地域見守り隊やPTAが付き添いを行っている。 4学年と6学年において、戦争を体験した地域の方々から「戦争体験講話」をしてもらい、甲府空襲や学童疎開などについて学びを深めている。 2学年と3学年の「まち探検」の際に、児童の各班に地域の方々が付随、交通面や防犯面に注意を払い、活動が安全に実施されるよう見守ってくれている。
5		里垣	小学校	2年生生活科「町探検」へのサポート。6年生総合的な学習の時間「北山野道を歩こう」へのサポート。愛町奉仕作業へのサポート
6		相川	小学校	地域の小正月行事についての学習や体験への地域講師の招へいと、地域行事への参加の働きかけ。昔の遊びをとおして、小学1年生と地域のお年寄りが交流する会の実施。
7		国母	小学校	コミュニティスクールにて、本校の教育課程に沿った活動をピックアップし、ご協力いただけるものについて協議を行った。 一年生の活動で、「昔のあそび体験」を社会福祉協議会の方々の協力のもと、活動が行われた。 ・同上の経過の中で二年生の「サツマイモの苗植え」並び「サツマイモの収穫」のお手伝いをいただいた。 ・同上の経過の中で、秋の読書週間に地域の方に来校いただき、本の読み聞かせをしていただいた。
8		貢川	小学校	5年生 総合的な学習(稲作)の支援。5年生・6年生 家庭科(ミシン学習)の支援
9		千塚	小学校	保護者が業前の時間に児童に対して本の読み聞かせを行っている。地区の地域の方が児童の登下校の安全のために見守りを行っている。地区の教員OBが学習に課題がある児童に個別の学習を行っている。
10		池田	小学校	池小応援団：保護者および地域の方々に呼びかけ、家庭科の補助や特別支援学級学習補助に参加してもらっている。 地域学習支援：社会科や総合的な学習等の地域学習の際、地域の歴史について詳しい方に講師となっただき、学習を深めている。安心・安全パトロール：地域の方々約180名が所属し、児童の登下校時の見守りをしてきている
11		北新	小学校	花づくり(シニアクラブ)交通少年団(交通少年団)地域美化作業(青少年育成協議会)
12		千代田	小学校	学校運営協議会にて「地域教育部会」「学校教育支援部会」「評価広報部会」を組織し、学校運営協議会委員を各部会に配置し、地域との協働活動の推進を図っている。
13		甲運	小学校	ブドウ栽培の学習(環境整備・学習支援) ほうとうづくり。山梨学院大学水泳部・陸上部らによる学習支援。かえでラグビークラブによる学習支援…等スポーツ支援。家庭科ミシン学習補助
14		玉諸	小学校	ふれあい挨拶運動：月の第1週目の月曜日に地域の方による挨拶運動活動を実施している。登校時に校門や校庭に立ち児童に元気な挨拶をしていただいている。家庭科の補助：5年生での裁縫の学習の補助や5・6年生でのミシン縫いの学習の補助に地域・保護者の方に支援していただいている。生活科の種まき苗植えの補助：1年生のあさがおの種まきと2年生の野菜の苗植えの補助をしていただいている。

15	甲府市立	山城	小学校	地域住民による登校時の見守り隊。社会福祉協議会主催の芋ほり体験への児童の参加。低学年児童による町探検の際の地域施設の協力。
16		大里	小学校	5年生家庭科ミシンボランティア。全校朝読書の読み聞かせ。2・3年生地区探検ガイド。
17		東	小学校	保護者、地域の方から希望を募り、読み聞かせを活動を行っている。児童も楽しみにしており、集中して話を聞いている。読書に関する興味関心の喚起に大いに役立っている。また、ミシン学習の補助にも来ていただき、効率的な指導ができています。PTA執行部が主体となり、夏休みに奉仕作業を行っている。今年は教室内の、普段児童の手が届かないようなところを中心に掃除をしていただいた。地域のシニアクラブの方々が中心となり、児童の登下校を見守っていただいている。児童だけでなく、自転車登校の中学生にも指導していただくなど、町全体の安全を考えていただいている。
18		羽黒	小学校	生活科：さつまいもの苗の植え付けおよび収穫の支援。町探検における地域施設の訪問。 高学年：体育の授業での水泳指導の補助。
19		石田	小学校	児童の下校時の見守りを行っている。地域の伝統行事への参加。お田植え祭り、抜穂祭りへの児童の参加。教科によって地域からゲストティーチャーをお呼びし、学習活動をより深めている。
20		新田	小学校	見守りボランティアの方々による登下校時の児童の見守り。縦割り班ごとのゲームなどを開催する「新田小祭り」に、地域のブースを開設し、昔の遊びとして竹とんぼをとばし、地域の方との交流をはかった。地域の方と協働して、グラウンドの草刈り作業を行った。
21		大国	小学校	①陸上運動指導やラジオ体操の指導、昔の遊びについての指導について、地域の方々の中からゲストティーチャーとしてお願いしている。②地域の各種団体が協力し、「おおくにフェスタ2023」という名称で、健康ウォーキング、パトカー・消防車乗車体験、模擬店などさまざまなコーナーを設けたイベントを行っている。学校としても子ども達への呼びかけ等協力している。③「地域れきし学習」という名称で、学校と自治会連合会、文化協会などが協力し、3年生が地域を巡りながら地域の寺社、文化財などについて学習する催しを企画している。
22		舞鶴	小学校	11月に行われる「まいつるまつり」で学校運営協議会の協力を得ている。今年は、親子講演会の講師を紹介していただき、「笑顔がいちばん」と題する講演会を実施した。学校運営協議会の組織の一つに、「安全支援部」を設け、各連自治会と児童の登下校の様子や交通安全対策について情報共有している。③「地域れきし学習」という名称で、学校と自治会連合会、文化協会などが協力し、3年生が地域を巡りながら地域の寺社、文化財などについて学習する催しを企画している。
23	甲府市立	中道南	小学校	中道地区文化協会・卒業生の保護者の方々が、読み聞かせボランティアとして、年に10回程度、朝活動の時間に各クラスで読み聞かせをしてくださっています。放課後子ども教室（生涯学習課事業）として、放課後学習教室（地域の退職された先生方による学習支援）と放課後スポーツ教室（地区のスポーツ協会による指導）を実施しています。
24		中道北	小学校	地域安全パトロールボランティア。読み聞かせ。
25		善誘館	小学校	【朝の読書活動（読み聞かせ）】毎週不曜日の朝学習の時間帯に、学校からの募集に応じてくれた地域住民や保護者、学校応援団（学習支援部）の方々に来校していただき、全学年の各々の学級に入って、児童に書籍の読み聞かせをしてもらう取組。児童の読書への意欲の向上と、外部の人たちとのコミュニケーションの促進を目的として、平成24年の開校以来今日まで続いている。 【見守り隊】児童の下校時に、毎日交差点や交通量の多い場所に立って下校児童が交通事故に遭わないように見守る取組。学校が配付する下校時刻表に基づき、学校応援団（安全支援部）及び地域住民（お年寄りの方々）がボランティアで行っていただいている。学校が市の中心街にあり周辺には交通量の多い道路が多数あるため、児童の下校時の安全確保に大変役立っている。 【花のある学校】児童が花のある美しい環境で学習活動ができ、また学校を訪れた来訪者が心とむようにと行っている取組。手間のかかる苗づくりを、学校応援団（環境整備部）が行い、その季節の花の苗を学校が貰い受け、それを学校で委員会活動（栽培委員会）が管理し、季節ごとにきれいな花を咲かせている。

26	八田	小学校	毎月1回「八田地区子どもを守る会代表者」を月ごとの下校時刻の確認や情報交換をし、子どもたちの安全面の確保につながっている。八田小後援会では、八田小学校区の児童のために、教育活動や教育環境整備を支援してくれている。学校応援団として、5年の総合の時間で「米作り」や5年の家庭科のミシンボランティアが協力してくれている。
27	白根源	小学校	にこにこサロンの地域団体の方々が、5年児童の稲作体験の折、田植えや稲刈りを指導していただいている。なのはなの会から、学年別に全学年に複数回読み聞かせに来ていただいている。地域の愛育会について6年生が学ぶ時の講師になっていただいている。また、全校児童に歯ブラシをいただき、健康増進の支援をいただいている。
28	白根飯野	小学校	子どもをまもる会：「できることをできるときに」を合言葉に児童の登下校の安全をも守っていただいている。ミシンボランティア：5・6年生の家庭科授業で、地域の方を講師にでミシンの使い方について支援していただいている。南アルプス市文化財課の方による、見学、徳島せぎの学習、市内史跡巡り、戦争遺跡「ロタコ」の学習でご協力いただいている。
29	白根東	小学校	⑫交通安全・防犯・防災に係る取組：地区ごとに組織体制は違っているが、児童の登下校の指導を行っていただいている。毎月の下校時間を渡し、時間を確認している。具体的には、児童と一緒に登校していただいたり、大きな交差点での安全指導していただいている。①授業指導に係る取組（ゲストティーチャー等）：合唱指導を外部講師を招聘して指導していただいている。③地域課題解決学習・郷土学習に係る取組：2年生は生活科で地域巡りを行う。地域の名所を訪れる際、地域の方から丁寧な説明をいただく。3・4・6年生は市内の歴史ある名所めぐりや体験等の社会科見学がある。市の文化財課や地域の方に説明や案内をしていただく。
30	白根百田	小学校	地域の商業施設や農家さん等に、社会科見学の協力をお願いしている。白根地区見守り隊による定期的な登下校の見守りがある。見守りたすきが地域の家庭配布されており、いつでもどこでも自主的な見守りが行われている。
31	芦安	小学校	芦安小中学校と地域住民とで行う「芦安ふれあい運動会」について、種目や参加者等について、学校応援団コーディネーターに入ってもらい、打合せや調整を進めている。また、参加者全員で踊る「芦安音頭」の練習や指導者についても、コーディネーターの紹介を受けてスムーズに進めることができている。教育を語る会の講師に芦安地区の歴史や文化、自然に詳しい地元の方に来ていただき、芦安地区の良さについて話していただくなど、学習のサポートをしていただいている。
32	若草	小学校	地域の方や中学生が見守りタスキをつけながら防犯への呼びかけ、あいさつ運動をを行っている。学校ボランティアの方が朝の登校安全指を行い、子どもたちの安全を見守ってくれている。若草中学校区では、小中一貫教育の取り組みの中で小中一斉地域貢献活動を行っている。小中学生が地域の清掃活動を共同作業で行い、今年度は自治会長さんも参加していただいた。2年生の生活科で、地域のお寺や神社、郵便局等の公共施設の見学、地域の祭りの歴史についての学習等を例年行っている。法善寺や長遠寺の見学では、住職から直接話を聞いたり、境内の植物の観察を含め、地域の方とのかかわりを大切にしながら学習を行っている。
33	若草南	小学校	本校元校長を中心とした地域住民の方々による、5年生の総合的な学習の時間の稲作体験指導。田植え、稲刈り、しめ縄づくりの指導をしていただいた。地域住民5人による「教材ボランティア」。毎週月曜日の午前中に来校し、教材づくりや裁縫に関わる補修等を行っていただいた。地域住民による植栽の整備等。年間を通じて、週に1日、植栽の手入れや除草剤散布、害虫の消毒等を行っていただいた。
34	小笠原	小学校	学校安全ボランティアが中心となって、児童の登下校時に、通学路の危険個所で見守りをしたり、児童の登下校を補助したりしている。学校ボランティアやOK会の方々が、環境整備作業に参加して下さり、学校の環境を整えてくださっている。社会福祉協議会の方々が、総合的な学習の時間の講師として、福祉についてのゲストティーチャーを務めてくださる。
35	櫛形北	小学校	学校敷地及び通学路の草刈り等。いきいきクラブによる見守り活動。

36	南アルプス市立	櫛形西	小学校	1～5年生で伊奈ヶ湖についての学習を行っている。その折には、伊奈ヶ湖の歴史に詳しい地域住民などにお話を聞き、学習を進めている。ただし、低学年は、導入段階で、伊奈ヶ湖での校外学習を行っている。穂見神社の学習会を毎年行っている。高尾穂見神社崇敬会神楽部の方、市の文化財課の方の指導のもと、地域に伝わる伝統のお祭りや穂見神社の歴史について学んでいる。毎年「マウンテンバイク同好会」の方に、4年生が自転車の安全な乗り方について指導してもらっている。マウンテンバイク同好会の方々は、月に1回～2回、朝、学校周辺をパトロールし、玄関前で児童を迎えてくれている。
37		豊	小学校	地域の文化財を保存する切子保存会による切子の学習（総合的な学習の時間 3学年）社会福祉協議会による体験活動を通じた福祉に関する学習（総合的な学習の時間 4学年）地域のかつての産業である養蚕を通しての郷土学習（総合的な学習の時間 6学年）
38		落合	小学校	南アルプス市文化財課の方々に協力していただき、①3年生の地域の古墳巡りの指導②4年生の地域の治水指導③5年生の修学旅行の事前指導（鎌倉幕府と小笠原氏との関係）④6年生総合的な学習の指導（藍染め指導・綿から糸づくり）などを指導してもらっています。落合小交通安全見守り隊（①地域の民生委員さんの会と②安全協会女性部の皆さんの会と③地域の駐在さんを中心とした）3つの会が、年間10回ほど、水曜日の集団下校時に学校に来て、学校の帰りに一緒に歩いてくれて、児童の安全確保に尽力してくれている。地元JAの協力を得て、地域のすもも畑や農家からの指導。
39		大明	小学校	大明小ばやしの取組 地域に伝わっている荊沢ばやしをもとにした学校独自のお囃子「大明小ばやし」を4年生の総合的な学習の時間に取り組んでいる。休耕田を活用した地域おこしにかかわる活動に参加している。
40		南湖	小学校	学校応援団として、農業ボランティア、学習ボランティア、英語ボランティアの人たちを登録し、農業ボランティアは栽培活動への支援や、授業参画、畑の管理などを、学習ボランティアは学習支援を、英語ボランティアはALTと連携しながら外国語や外国語活動の児童への支援を行っている。南湖小児童安全委員会を組織し、民生児童委員、地域安全パトロール、南湖地区安心見守り隊などの方々が協力して児童の登下校の見守りを行っている。
41	竜王	小学校	「協力者会議」…学区市議会議員、交番所長、自治会長、長寿会会長、学校評議員、PTA本会役員、PTA生活指導部（各地区の支部長）が一堂に会し、日ごろの子供たちの様子や学校の教育活動について情報交換・意見交換を行う会議です。年間2回実施しています。本校では、登校班を各地区で決めています。朝の旗振り指導について、役員が研修で交通指導員から指導を受け、各地区で実施する交通安全教室で新しい登校班の歩き方指導を行っています。また、下校時には、各地区の長寿会の皆様に見守り活動を実施していただいています。	
42	玉幡	小学校	竜王中部公園セミナーハウスをコーディネーターとして、1年生活科「むかしのあそび」集会への地域住民を講師に招いての実践。3年総合的な学習の時間において、特産品である「やはたいも」づくりへ、地元農家の方を講師に招いての実践。地域住民による児童の登下校を見守るパトロール隊の活動。	
43	竜王南	小学校	胞子の会は、地域の農業の担い手を育成する目的で構成されている。学校では生活科や総合的な学習の時間において、さつまいも・やはたいも・米の栽培を無理なく行うために支援・指導していただくのが目的としている。無農薬栽培を通してSDGsの考え方も取り入れ、支援・指導してくれている。児童の下校時に、帰り道ふれあい事業協力者が見守り活動を行っている。	
44	竜王北	小学校	いきいき人材の活用として、学区にある「サンテクノカレッジ」の先生を講師に招き、プログラミング学習を行っている。4・5年生を対象とし、4年生では1人1台端末を使ってスクラッチの学習。5年生はiPadとレゴを使った学習を行った。3・4年生の社会科の学習等で地域の文化財としての「信玄堤」の学習に市文化財課の方を講師に招き、学習を深めている。4年生の学習では、治水の歴史として、信玄堤だけでなく、将棋頭や石積み出し等の見学も行った。毎年、年度末に市の専門交通指導員さんを招き、新入学児童と保護者、新登校班長等を対象に交通安全教室を行っている。各支部の支部長さんにも出席してもらい、新入生と登校班の班長となる上級生との顔合わせも同時に行っている。	

45	甲斐市立	竜王西	小学校	いきいき教育地域人材活用推事業を活用し、保護者を講師として人材活用を図り、3年生の八幡芋作りや5年生の稲作作りに取り組んだ。また、11月の授業参観では、6年生のキャリア教育の一環として、琴のプロの演奏家でもある保護者を講師として招いた。生演奏だけではなく、ゲストのこれまでの生い立ちなど含めた道徳の授業を行った。5年生の保護者を対象に、家庭科で裁縫の補助や、3年生の自転車教室への交通安全指導の補助を依頼した。幼稚園教諭の資格を持つ、学校評議員に運動会前の体育授業の補助を依頼した。
46		竜王東	小学校	12 登下校の見守り 7 校庭のトラック整備 2 水泳指導・陸上指導
47		敷島	小学校	地域の商店を訪問し、仕事の内容や集客のための工夫を地域住民である店主に話してもらい生活科の学習をした。地域の事業所に協力を得て、高齢者体験・白杖車いす体験・盲導犬についての講話などの福祉学習をした。
48		敷島北	小学校	【おやじの会】・年間を通しての米作り指導（もみまきから脱穀まで）・焼き芋づくり講師・校外学習（昇仙峡）事前学習及び当日の講師。【地域見守り隊】・年間を通じた登校時の交通指導・年間を通じたあいさつ運動。【やまなし人材育成協会】・6年生へのプログラミング教室・プログラミングによる「ペッパー君」の操作
49		敷島南	小学校	社会科・国語・総合的な学習の授業の講師。PTA有志による草取り・ミシン学習・プール学習時の見守り・新体力テストの測定補助・地域探検の引率 等
50		双葉東	小学校	保護者による授業時間における学習支援を実施している。個別対応の必要な児童が多い学級において、保護者の協力が効果的に生かされている。高齢者と子どもの帰り道ふれあい事業において、地域の方による下校時の見守りを実施していただいている。PTAによる環境整備活動。2学期早々の週末に保護者による除草作業等の環境整備に協力してもらっている。
51		双葉西	小学校	各学年の教育課程の中で、地域の人材や施設等で活用できるものを取り上げ、それらを中心にコーディネーターが地域住民に呼びかけたり、募集したりして学校応援団を組織している。授業の時期になると、学校応援団の名簿を基に地域住民に連絡をして、講師として、また、授業補助のボランティアとして来ていただいている。地域のボランティアの方で、環境整備部を組織し、1・2学期を中心に毎月1回校庭や花壇の整備、緑のカーテンの設置を行っていた
52		三村	小学校	5年生お田植授業で地域の農家の方に協力をいただき毎年実施している。（お田植体験・収穫等）子ども守り隊による児童の登下校の安全指導
53		玉穂南	小学校	5・6年生の家庭科のミシンの授業で、学校運営協議会（社会福祉協議会職員）の委員が地域の方に声をかけ、授業のサポートをしてくれた。また、1年生生活科、昔の遊びの授業でも同じように地域のお年寄りに声をかけ、昔の遊びを教えてもらった。国語科・書写の授業において、地域の書道教室の先生で、学校運営協議会の委員長でもある鈴木先生から全校児童が指導を受けている。児童の登下校を「子ども見守り隊」の皆さんが毎朝、一緒に歩いて安全な登校を見守っていただいている。20名ほどの登録者がいるが、できるときにできる範囲での登下校の見守りはとてもありがたい。
54		田富	小学校	・小学校3年生が総合的な学習の時間に、粘土節保存会の方々から、郷土の文化を学び継承する取組。・クラブの時間に、地域の老人会（ことぶきクラブ）の方々から、グランドゴルフを学ぶ取組。・1年生の生活科の時間に、地域の老人会（ことぶきクラブ）の方々から昔の遊びを学ぶ取組。・学校で児童が制作した図画作品を地域の公共施設に展示してもらおう取組。・地域住民が制作した美術作品を校内に展示する取組。
55		田富北	小学校	自治会で「子どもまもり隊」を結成し、児童の登下校の様子を見守っていただいている。学校運営協議会の委員でもある地域の方（元校長）が地方病の歴史について授業をしてくださっている。読み聞かせボランティアとして、地域住民・保護者の方に来校いただき、朝の読書の時間に読み聞かせをしていただいている。

56	中央市立	田富南 小学校	<p>【サマースクールへの取り組み】保護者・地域・学校職員等にチラシで募集をかけ、夏休み中の子ども達のために講座を主催する講師となってもらう。内容は教職員が主催する宿題支援から製作・音楽・スポーツ・ダンス・文化・教養など様々である。教職員は、講座の支援スタッフとして参加した。今年度は、保護者・元PTA役員・退職教員・地域のスポーツや芸術団体関係者・本校の卒業生（高校生）、教職員等、延べ26名の講師により16講座が開かれ、延べ365名の児童が参加した。講座のとりまとめや参加募集は学校、講座それぞれの運営は講師、PTAから経費の補助があった。</p> <p>【南小ふれあいDAYへの取り組み】主にPTAと学校が主催。学校を地域に開放し、地域の人を学校へ招いて学校の活動について知ってもらったり児童とふれあってもらったりすることが目的の取り組み。以前は「ふれあい祭」として学年ごとにお店を出していたが、コロナ禍でストップし、持続可能な新たな形を模索中である。今年度、まずはバザーと発表形式の授業開放という形で行った。有給品の募集や参加などを、ちらし（地域の回覧板）等で呼びかけた。農産物等をバザーに寄付して下さったり、参観やバザーへ参加して下さったり地域の方も協力いただいた。</p> <p>【クラブ活動への協力】クラブ（7回ほど）に田富地区グラウンドゴルフクラブの方が6～8名ほど毎回来てくださり、コースを準備し、児童1～2名に1名入って、一緒に回りながらアドバイスをしてくださることが、毎年の恒例となっている。また、1年生の「昔の遊び体験」などで指導者を学校や地域で募集するときなども、メンバーに声をかけて積極的に協力をしてくださるなど、学校と協働的な関係となっている。</p>
57		豊富 小学校	<p>PTA主催行事の一環として、あいさつ運動を年間3期間実施している。学区に保護者が立ち、集団登校している児童へ声掛けをし、あいさつを啓発している。募集を行い、登下校時の安全確認をする「子ども見守り隊」を組織し、ボランティアの方々に、児童の様子を見守っていただいたり、一緒に歩いていただいたりしている。地域に昔からある「山の神の祭典(毎年4月17日)」という行事のため、学校の授業時数を調整し、全校児童が保護者等と参加できるようにしている。</p>
58		押原 小学校	<p>押杜っ子を守る会：毎日の登下校の見守り・年に1回総会を行い、登下校の安全について話し合いを行う。</p> <p>CS押原地区『ふるさと探検』 学校行事の「ふるさと探検」に地区区長様（学校運営協議会委員）の協力を得る中、地域の皆様にも、安協として交通整理や、地区文化財の説明等に関わっていただく他、一緒に探検を楽しんでいただくなど、地域学校共同活動につながる取組を進めてきた。</p> <p>防災教室：4年生の総合的な学習の時間の取組の1つとして、自然災害に見舞われた時に想定される避難所生活（含む宿泊体験）を夏休み最初の週末（土日）を使って行った。県の防災危機管理課や、町の企画財政課、ボランティア団体防災プレーメンやNTT、日本赤十字社の協力を得て防災教室を開催、児童保護者・地域住民の方々にも参加いただき実施することができた。</p>
59	昭和町立	西条 小学校	<p>児童の登下校時、見守り防犯パトロール。学習支援。読み聞かせ、地域学習講師、裁縫学習補助、交通安全教室や校外学習補助等、PTAにスクールボランティアを募り、授業の支援を行う。環境整備ボランティア。校庭の除草、ピオトープの整備、遊具の修繕等を行う。</p>
60		常永 小学校	<p>登校時の見守りや放課後安全パトロールの交通安全・防犯支援。地域の「いきがいクラブ」や民生委員、交通指導員、学校周辺の民間企業などを中心とした地域の住民と連携で、安全を確保している。また、防災面については、保護者と連携した引き渡し訓練と町企画財政課の指導のもとシェイクアウト訓練を実施している。</p> <p>体験活動や出前授業など実施。NPO法人「すっきり昭和」との指導のもとで田植えの体験。体育の授業では、地域総合型スポーツクラブ「カメラリア」に委託・連携し、体作り運動を行っている。また、クラブ活動においては、地区のグラウンドゴルフ部に協力依頼した。</p> <p>学習支援の実施。家庭への学習支援として、町教育委員会主催で学習支援「ほたる學舎」を夏期休業、週休日（長期休業を除いた毎月第1・3・5の土曜）に実施している。講師は、教員OB、地域ボランティア、学生ボランティアで構成されている。</p>

61	葦崎市立	葦崎	小学校	食育として、地域の地場産業や工場見学等を通して児童に食に関する知識を増やし、地域の生産や食に対する興味・関心を高められるようにしている。総合的な学習の一環として、学区内の町探検、学区内にある公共施設等の見学を取り入れ、地域に親しみ、ふるさとを愛する児童が育つように取り組んでいる。人権教育の一環として、地域の人権擁護委員の協力を得ながら、特別の教科 道徳のゲストティーチャーとして授業に入っただき、児童の道徳心を養っている。
62		穂坂	小学校	5年生の総合的な学習の時間で、年間を通して「菊づくり」を行っているが、地域の菊づくりに詳しい方が、土づくりや苗作り、そして成長のお世話の仕方や花の管理まで、年間にわたって指導してくださっている。毎年1月に、地域の公民館とタイアップし、児童とその保護者や祖父母が共に交流を楽しむ「ふれあい集会」を開いている。凧作りや羽子板づくりなど正月の遊びにも関わった内容なども含めて、地域の方が講師を務め、モノづくりを通じた交流を楽しんでいる。
63		葦崎北東	小学校	地域の「穴山七夕まつり」に3年生が招待され、短冊を書いたり七夕飾りを作ったりして当日に向け準備をして参加する。2年生が学区にある「よってけし」「JAグリーン梨北」や「葦崎文化ホール」「北東児童センター」へ見学に出かけ地域にある施設について学んだり、地域での活動について知ったりする機会とする。5年生がコメ作り体験として、田んぼを借りて、地域の方を講師に迎え、田植えや稲刈りなどの農作業をする。
64		葦崎北西	小学校	・3・4年生の地域遠足において、見学場所であるお寺や公民館、また注水施設など、管理者や地域の方々に説明をしていただいている。・遠足の経路の安全面の確保、危険個所の見守りを保護者ボランティアの方々にご協力いただいている。・1・2年生のサツマイモやダイコンの栽培や収穫作業、また5年生の田植えや稲刈りなどを地域の方に指導を受けながら行っている。・地域ボランティアや保護者の方々に登下校時の見守りや安全指導をしていただいている。
65		甘利	小学校	家庭科の裁縫授業において、5年生の基礎作業や5、6年生のミシンでの制作活動で、学習ボランティアとして授業での補助支援にあたっていただいている。3年生の総合的な学習の時間において、地域で愛される甘利山の環境や歴史について、地域のNPO法人の甘利山倶楽部の皆様と一っしょに説明を受けながら登山し、学習している。6年生保護者に依頼し、キャリア教育での職業紹介を行った。地域より6人の様々な職業の保護者が集まり、子どもたちに自分の仕事に対する考え方や働き甲斐について語り、子どもたちの職業に対する意識向上につながった。
66		明野	小学校	学校林の下草刈り作業を、学校運営協議会と学校、地域の方々と一緒に行っている。児童の登下校中の安全確保を、地域の方々や民生委員・児童委員の方々と協力して行っている。稲作や大豆の栽培等を、地域の方々に指導・協力していただき行っている。郷土学習について、学芸員の方からお話を聞きながら授業を進めている。
67		須玉	小学校	校地内の草取りや草刈り等の環境整備。読み聞かせボランティア「よむたまさん」による本の読み聞かせ。パトロールボランティアによる登下校時の見守り。
68		高根東	小学校	5年生の総合的な学習の時間の米作りの学習において、地域の中山間地域管理組合の指導を受けている。4年生の総合的な学習の時間の地域の川の水質調査において、地域で活動している組織（グリーン北杜）の指導を受けている。
69		高根西	小学校	業前の時間を活用して全校で本の「読み聞かせ」活動を定期的に行っており、その担い手として、保護者や地域の方々10数名がボランティアに登録していただいている。4年生の総合的な学習の時間の地域の川の水質調査において、地域で活動している組織（グリーン北杜）の指導を受けている。

70	北杜市立	長坂	小学校	保護者だけでなく、長坂地区民生委員・児童委員協議会の方々に、登下校のパトロールをしていただいている。本校の学校運営協議会の委員として民生児童委員の会長に所属していただいているため、パトロールの様子についても共有することができる。長坂小おやじの会が中心となり、夏休み工作教室や、6年生の卒業祝い（餅つき）を企画して活動してくれている。おやじの会の事務局が学校運営協議会の委員となっているため、学校運営に関しても共通理解ができ、連携がとれている。2年生の生活科において「昔の遊び」のゲストティーチャーを募る折に、学校運営協議会の委員に、地域の方々に声をかけていただくように依頼したところ、10名の協力者を得ることができた。今後の学校運営協議会としての新たな活動の一つとして取り入れていけるものとなった。
71		泉	小学校	ふるさと大行進：地域の様子を知り地域を巡る行事。CSや地域人材に協力を得ながら児童のふるさとの歴史や遺跡の由来などを話していただく。CS広報活動：学校運営協議会によるCS広報活動
72		小淵沢	小学校	毎年、5月に4、5、6年生児童が、伝統的に八ヶ岳登山を行っている。地域の支所、警察署、消防署、登山関係者、保護者ボランティア等にご協力いただき、強力に学校と連携をとりながら、安全に実施できることを最優先に考えて取り組んでいる。毎年、全校児童の中から希望者を募り、スケートクラブ活動を行っている。例年、各学年から20～30名の希望があり、学校に近い八ヶ岳スケートセンターにおいて、外部講師と本校職員の連携により指導している。また、レベルにあわせて各種スケート大会にも参加することで、意欲や技能の向上につなげている。
73		白州	小学校	4年生の「日向山登山」に登山家にかかわってもらっている。事前の親子学習会で登山の楽しさや日向山の様子を覚えてもらったり、当日はガイド役も兼ね、登山隊に同行してもらったりしている。2年生の生活科では、町探検で町内の公共施設や商店・農家等をめぐらせてもらい、地域や仕事の様子を学ぶ機会となっている。甲斐駒清流会や砂防事務所と共に、3年生が親子で砂防の歴史や意識を学ぶ機会を作っている。
74		武川	小学校	家庭科の調理・裁縫の補助 生活科町たんけんの引率・指導。PTA奉仕作業に協力（草刈り・枝打ち等）運動会テント張り協力
75	加納岩	小学校	施設や備品の修繕等を行ってくれている。	
76	日下部	小学校	児童の安全な登下校に協力してもらうことを目的に、「ながら見守り」活動に地域住民の方に協力いただいている。令和4年度の学校運営協議会の中で、活動の推進が承認され、今年度が活動の2年目となっている。	
77	後屋敷	小学校	地元の老人クラブの方々に授業サポートに入ってもらう「学校応援団」の活動。公民館を通して老人クラブの女性の方々（15名程度）に家庭科の裁縫・ミシンなど、児童の作業支援をしてもらう。学校運営協議会委員が児童登校時の指導を行う活動。交通安全運動時の交差点等での集団登校の指導を職員と分担して行う。生活科や社会科での地域学習において、地域の農家や商店、郵便局などの公的機関を訪問し説明を受けたり交流したりする。	
78	日川	小学校	水防施設「川倉」づくりの取り組み：6学年児童が、総合学習の一環として地域の消防団の方から指導を受け、水防施設「川倉」づくりに取り組んでいる。日果輪（にっかわ）クラブの取り組み：3学年児童が総合学習の一環として地域の果樹栽培農家のみなさんから、ブドウ作りや桃づくりについて学ぶ。	
79	山梨	小学校	1年生は、生活科の昔の遊び教室で地域のお年寄りに協力をいただき、実際に様々な遊びを教わっている。2年生は、栽培活動の収穫体験として、サツマイモの収穫を老人クラブの方の畑に行って毎年行っている。3年生は、学校の近くの果樹園でぶどうづくりに関わる農業体験を複数回実施させていただき、収穫までさせていただいている。その他の学年でも、社会科や総合的な学習の時間を中心に、保護者や地域の方々にゲストティーチャーとして授業に参加していただいている。学期始めの3日間程度、地区の区長さんや交通安全協会の方々を中心に、通学路の交通量の多い交差点で交通安全指導を実施していただいている。また、夏休み等の長期休業中には、育成会の方々が地域にあるスーパー等の店舗を中心に防犯の見回りを実施している。	

80	山梨市立	八幡	小学校	4年生の地域学習の中で、地域の資産である八幡せぎの学習を行う。その学習のゲストティーチャーとして、指導をしていただいている。地域の方が児童の登校時の安全確保のため、自主的に組織を立ち上げ、セフティパトロール隊として児童の登校時の交通安全等の見守りをしている。毎月第2木曜日に地域の方に募集し、集まった方に読み聞かせボランティアをお願いしている。
81		岩手	小学校	世代間ふれあい活動・・・地域のふれあいクラブの方々が講師となって、年4回実施している。学校が実施の日時を決めて相談すると、その後は地域が主体となって、用具の準備や当日の運営をしてくれる。今年度の内容は、ペットボトルロケット作りの工作指導(3, 4年)、グラウンドゴルフの指導(1, 2年)、昔遊びの指導(全校)、ミニ門松作りの工作指導(5, 6年)であった。昔遊びの指導の日は、児童集会和コラボして、地域の方々に感謝する会を開き、農業体験で収穫したサツマイモを焼き芋にしてみんなで食べた。 岩手太鼓・・・岩手太鼓保存会のメンバー(保護者でもある)を講師に招き、火曜日の6校時に岩手太鼓の指導をしてもらっている。今年度から、地域に太鼓学習見学会の開催の回覧文書をまわしてもらい、この時間は学校開放日として、地域や保護者にも参加してもらえるようにした。 農業体験学習・・・山梨市ECHOES学習の取り組みのひとつとして地域の方から農業指導をしていただいている。今年度、1～4年生は野菜栽培、5、6年生はぶどう栽培体験を行った。
82		笛川	小学校	乙女高原学習の実施：乙女高原ファンクラブ代表植原彰様(前笛川小学校校長)に講師をお願いして実施している郷土学習。5年生が乙女高原の自然観察を行い、乙女高原の貴重な自然について理解を深めている。6年生は、下草狩り等の勤労ボランティアを体験し、貴重な自然を守るための取組の大切さについて理解を深めている。(今年度は、雨天のため6年生の活動は中止) 読み聞かせボランティア：15分間の朝学習において、月1回程度、保護者や地域の方による読み聞かせを全学年で実施している。 サポートティーチャー：保護者の方で希望者に年度当初登録をしてもらう。都合がついて可能な場合は、学習の補助に来てもらう。今年度は、5・6年生の家庭科の裁縫実習(手縫い、ミシン)にサポートをお願いした。
83		塩山南	小学校	定期的な読み聞かせ活動や授業支援に、市の学校支援地域ボランティア事業本部より人をコーディネートしてもらい派遣してもらっている。市役所各課やJA、社会福祉協議会、税理士会、消防署、警察署などに協力いただき、多くのゲストティーチャーを招いている。今年度は山梨学院大学の吉田教授(ラグビー部元監督)とコーチに来ていただき、体育のタグラグビーの指導を1ヶ月にわたってしていただいた。地域の昭和建設のご厚意で、ここ2年間、運動会前にグラウンドを平らにする土木作業をしていただいている。その際、子ども達にも見学をさせていただき、土木事業の仕事について学ばせていただいた。
84		塩山北	小学校	学年ごとに地域のボランティアをゲストティーチャーとして迎え、ふるさと学習に取り組んでいる。保護者、区長、地域ボランティアで「北辰スクールガード隊」を組織し、登下校の見守りを行っている。昔遊びの会：1年生の生活科に地域のお年寄りが来校。お手玉、けん玉、竹馬など昔遊びの遊び方とその魅力を伝えている。
85		奥野田	小学校	3年生が総合的な学習の時間に、地域の基幹産業である桃づくりについて学ぶ際に、地域の農家の方(奥野田小 もも育成指導協力会)が連携し指導にあたっている。学校にある桃の木の消毒等の作業を定期的に行っている。市の組織で読書活動を推進する「絵本くらぶ」に年に4回程度依頼し、学年の実態に合った本の読み聞かせやブックトークをしている。2年生の生活科の学習で、地域の保育所や企業、花の栽培業者等に協力を仰ぎ、児童と引率の保護者が訪問して、インタビューや体験活動を行っている。
86	甲州市立	大藤	小学校	学区内のボランティア団体である「大藤絵本クラブ」や「大藤昔語りの会」の方が、月一回ほど来校し、各教室で絵本の読み聞かせや地域に伝わる民話の語りを行っている。学区内のボランティア団体(地区の有志により結成)が、地区内の道路沿いに複数設置・管理している花壇に、年2回(春・秋)に全児童が植栽作業に協力する形式で参加している。PTA環境整備作業の実施時に、保護者だけでなく、OBの方々、地域の方々にも参加していただき、OBの方々が桜の木の伐採を行っている。

87	甲州市立	神金	小学校	校内持久走大会の立哨に地域の方々に協力してもらった。毎月、地域の方に学校に来ていただき、各学年に読み聞かせをおこなっている。それとは別に、甲州弁での昔語りの会もおこなっている。学校林自然観察会の折に、1~3年生は、地域の方々に地域を案内していただきながら甲州市のオリビスの森まで散策した。
88		玉宮	小学校	学区にある水神池自然公園は、地域住民有志（かじか倶楽部）の方々がつくった地域にある自然に親しむことのできる場所である。本校では、そこを活用して本校児童が理科や生活科、総合的な学習の時間において自然観察や米作り体験（5年生）を行っている。その整備活動の一環として、かじか倶楽部の方と教職員とPTA執行部が協力して、5月と9月に除草作業を行い、児童の学習環境を整えた。昔語りの会の方が地域におり、その方の入っているグループ「きしゃごくらぶ」が、甲州弁による昔話を児童に聞かせてくれている。甲州市で学校支援ボランティア事業を行っており、読み聞かせをおこなう「絵本クラブ」に年間5回ほど来てもらっている。
89		松里	小学校	プールの塗装作業を毎年行っています。本校のプールは老朽化のため、毎年プール開設前に保護者が参加して、塗装作業を行っています。3日間の日程で行い、プールが蘇ります。保護者のみなさんは、水を張ったプールで児童が泳ぐ姿を想像して、作業を行っています。「松小縁日」という児童会行事に、学校運営協議会の委員や地域の方々、保護者、地域の保育園児を招き、児童と地域の方々との触れ合いの場になっています。縁日への参加を地域に呼びかけるため、児童は招待状を自筆し、自分の住んでいる地区の方々に向けています。ころ柿づくりを行っています。まず、5年生と6年生に対して、地域の方がころ柿の作り方を指導してくれます。その後、5年生と6年生が下級生にころ柿の作り方を指導しながら、一人2つのころ柿を作ります。柿は地域の方から無償でいただきます。
90		井尻	小学校	いきいき教育地域人材活用推進事業として、合唱等の音楽指導を派遣講師から受けている。甲州市の特産物ころ柿づくりを地域住民、CSと共同で実施している。柿の収穫、柿剥き、燻蒸、つるしなど一連の作業工程を子供たちが学び、ころ柿づくりの歴史、地域の学びを深めている。
91		勝沼	小学校	地域の食育リーダーが中心となり、学校へ働きかけてきてくださった。CSのメンバーとのつながりもあり、地域の食育委員の皆様が講師となり調理実習と講話をしてくださった。本年度は創立150周年記念事業があり、地域学習の中で地域の方を講師に招聘し学習会を開いた。また、地域の方から写真などをお借りするなど連携を図った。・ぬくもり読書（保護者が読み聞かせをしている本校の伝統の一つ・図書ボランティア（司書が月水金のみの勤務である。火木に保護者や地域の方がボランティアで司書の働きをしている）
92		祝	小学校	祝小150周年実行委員会の方々が、有価物回収作業や校庭整備作業に協力して下さる。祝地区交通安全協会の支部長さんが、マラソン大会で交通整理・安全指導をして下さる。3年生のぶどう作りの学習で、保護者の方がかさかけや収穫の指導をして下さる。
93		東雲	小学校	葡萄の栽培体験、地元消防団による防火活動体験、菊作り指導。勝沼ぶどう祭へ3・4年生が参加し、ステージで「信玄ロック」（ダンス）を表現した。地域のお寺で行われた「寺子屋」に参加をした。職員も参加し協力をした。地域の方が登下校の見守り活動をしている。
94		菱山	小学校	菱山財産区（恩賜林組合）と行っている植林及び、その事前学習。ぶどう剪定枝を素材とした4%イニシアチブの取組。先4つの選択肢に該当しないが、令和4年度より、今年度までの2年間、県の食農菜園事業の指定を受け、峡東農務事務所が仲立ちとなり、学区の農家のぶどう畑を借り、ぶどうの栽培体験（ジベ処理、粒抜き、収穫体験、収穫したぶどうを材料としたフルーツづくりなど）を行った。*令和3年度までは、農務事務所を介さず、毎年、学区農家のぶどう畑にて、栽培体験を行っていた。また令和6年度からは、従来の形態に戻って、学区のぶどう農家のお世話になる予定である。
95		大和	小学校	保護者による通学路点検で交通量や人気の無い箇所等の危険箇所について、令和4年度に登校見守りボランティアを募り、3名の方が令和5年度も継続して立哨や付き添いをして下さっている。1・2年生の生活科、3~6年生の社会科や総合的な学習の時間等での授業で、地域の方が講師になり学習を進めている。宮本地区長寿会の方々が学校に隣接している神社の清掃を定期的に行っている活動に、学年ごとに神社に行って清掃のお手伝いをしている。

96	笛吹市立	石和南	小学校	4年生の福祉体験学習として、車椅子バスケットボール・ブラインドサッカー等の経験者をゲストティーチャーに迎え、具体的な体験を通して福祉について学ぶ取組。年間を通して、火曜日・木曜日の放課後（15：45～16：25）に、NPO「学びの広場ふえふき」の先生方（3～4名）を迎え、4～6年生（約15名）が学習する取組。地域の祭り（二十日祭・石和福祉健康まつり）に、「ごじんや太鼓クラブ」（4～6年生：約30名）が参加し、演奏を発表する取組。
97		石和東	小学校	地域のお年寄りに、「昔の遊び」「稲作体験」を教えていただいている。また、地域の農家の方に「ぶどう作り」について教えていただいている。NPO法人「学びの広場ふえふき」から、「知的障害児学級」を中心に主要教科について週8時間の学習支援に入っていたりしている。また、5・6年生の希望者約10人に、放課後学習室として補習指導に入っていたりしている。地域の商店、工場、施設、農家、寺院、神社等を訪問し、工夫ややりがい・歴史などの取材を通して自分の将来を考えたり、地域への貢献について考えたりしている。
98		石和北	小学校	希望する児童に、週2回程度、NPO法人による放課後学習会を実施している。民生児童委員と、地域での児童生徒の様子や家庭の様子について情報交換する機会を持っている。地域のボランティアによる児童の登下校時の見守り活動が実施している。
99		富士見	小学校	「ちょボラ」（ちょこっとボランティアの略）：代表の方が、学校と相談して日程を決め午前中の早い時間を使って草取りや（春から夏）落葉はき（秋）、しおり作り（冬）をしてくれる活動。メンバーは、その時集まってこられる有志の方々。保護者の方や地域の方が協力してくれている。
100		石和西	小学校	「NPO法人学びの広場ふえふき」の皆さんが「放課後子ども教室」を開設して下さり、学童保育に入所していない希望者を対象に放課後1時間学習指導を行っていただいている。地域の方々に、毎日登下校の見守りをしていただいている。「読み聞かせボランティア」の方々による朝の読み聞かせを行っている。
101		御坂西	小学校	ベランダの花づくりの移植や定植に、保護者、元学校関係者などの有志がボランティアとして協力いただいている。学力向上のため、5・6年生の希望者に対して行っている放課後学習教室への支援をいただいている。地域の方に広く呼びかけ、登下校の際の見守りをしていただいている。
102		御坂東	小学校	6年生を対象に職業講話を実施している。今年度は、駐在さんに来ていただき話をさせていただいた。4年生が11月18日（土）に御坂西小学校で行われた「みさか福祉健康まつり」でソーラン節を披露した。3年生が社会科の校外学習で駐在さんや笛吹消防署を見学し、また、光珠荘のお年寄りとオンラインで交流し、学校全体で運動会にもご招待した。
103		一宮西	小学校	3年生の総合「桃博士になろう」において地域の特産である桃づくりの学習を行っている。地域の農家や農協に勤めている方々をゲスト講師として招き、桃の種類、桃の起源、栽培方法、消毒など、桃づくりについての座学を行った。その後、袋掛け体験をさせてもらい、さらに桃づくりについての学習を深めた。最後に学習したことをレポートにまとめ発表会を行った。6年生の総合「ボランティアについて知ろう」において、社会福祉協議会を通して地域でボランティアをしている方を6名招き、それぞれの活動内容や、取り組みについてワークショップ形式で話してもらった。そして、そこで質問をし、学習を深めた。2年生の生活「町探検」では、地域の様々な施設で調べてみたいところを決め、グループごとに施設に探検を行った。「中学校」「駐在所」「美容室」「コーヒー店」「郵便局」「コンビニエンスストア」などを回り、学習を深めた。
104		一宮南	小学校	月に1回～2回ほど1・2年と3年・4年・5年・6年と分かれて放課後30分程度の学習の補習を行っていただいている。
105		一宮北	小学校	ふれあいボランティアによる見守り活動。NPO法人まなびの広場ふえふきによる放課後学習教室、読み聞かせ。地域消防団、安全協会の支援による避難訓練や自転車教室。
106	八代	小学校	毎週金曜日の放課後を利用して、学習に遅れのある児童に対する学習支援を行っていただいている。長期休暇中に本校児童を対象とした遊びの場の提供と昼食の支援を行っていただいている。地域の伝統行事の紹介と体験を行っていただいた。	

107	笛吹市立	境川	小学校	
108		春日居	小学校	ボランティアグループ「春日居見守りたい」の方が、1年生の下校を引率し、学校から学童・センターまで一緒に下校し、安全を確保する。3年生児童を対象に笛吹市教職員OBが中心となっている「NPO学びの広場」に協力していただき、月に1回程度学習会を開き、内容が多くなる3年生の学力の定着を図っている。地域の老人クラブの方々に協力していただき、「昔の遊び集会」を実施し、交流を図っている。
109		芦川	小学校	地域の老人クラブの方々に協力していただき、「昔の遊び集会」を実施し、交流を図っている。
110	市川三郷町立	上野	小学校	地域コーディネーターが、学習ボランティアを募ってくださった。6年生の家庭科において、ミシンを使って袋を作成する学習や献立を考えて実際に調理をする学習に、地域の方がボランティアとして指導してくださった。1年生が生活科において「昔の遊びをしてみよう」の学習に取り組んだ。地域コーディネーターが、地域の老人クラブに参加者を呼びかけてくださり、20名以上のお年寄りが参加してくださった。昔の遊びを学ぶとともに地域の方との交流を深めることもできた。5年生が総合の学習で、地域の伝統や文化を調べる取組をした。児童が調べたことをもとに見学場所を決め、地域コーディネーターが、見学先に講師の依頼をしてくださった。5年生は、各々のテーマに沿った学習を進めることができた。
111		大塚	小学校	登校時見守りボランティア。読み聞かせボランティア。大塚にんじん収穫。
112		市川	小学校	地域の歴史や伝統文化にかかわる和紙、書道、花火の学習において、地域の方を講師に招き指導をいただいている。市川和紙技術研究会の方の協力により、6年生が手書き証書づくりを実施している。児童の保護者と祖父母、地域の方を募り、学校ボランティアを組織している。今年度は、登下校見守りボランティア（28名）、よみきかせボランティア（8名）が活動している。
113		市川南	小学校	農業支援ボランティアの方を講師に、毎年5年生が田植え・稲刈り体験を行っている。読み聞かせボランティア「すずかけお話の」の皆さんが、月に1回程度学校に来て、各学年ごとに読み聞かせ活動を行ってくださっている。また例年12月の図書集会の中で、パネルシアター等を披露してくださっている。「大同地区見守り隊」の皆さんが、児童の登校や下校時に、交差点に立ったり一緒に歩いたりして安全確保を行ってくださっている。
114		市川東	小学校	運動会を地域の各組・公民館などの各種団体とともに実施している。また、表現活動の一つである伝統の「四尾連湖音頭」は、振り付けの講師を地域から招き、運動会当日も保護者や卒業生（児童のきょうだい）、地域の方々との交流を深めることができた。日常の学校活動を発表する場として「東っ児学習交流会」を行っている。地域を中心に学校の教育活動に関わっていただいている方々に呼びかけて参観していただいた。保護者や地域の方々に日常の学習の成果を見てもらう機会となった。「四尾連湖清掃・学習」を全校で行っている。地域貢献として湖畔のゴミ拾いだけでなく、湖畔のキャンプ施設の方に協力いただき、自然学習・安全についての学習をおこなった。
115	六郷	小学校	② 放課後学習ボランティアとして児童の補助指導を行った。また、2月に行った3年地域学習では、地域にある寺や中に奉ってある仏像等の説明、授業補助をした。児童の基礎学力定着や、地域について見聞を広めるよい機会となった。⑦⑩ 学校の前を流れる山田川の清掃を、地域のボランティアの方々と六郷中学校と共に行った。小中学生がチームを作り、ボランティアの方と一緒にゴミ拾いをした。地域の自然愛護の活動であり、また、地域の方と交流を深める機会にもなった。③ 農業をされている方の畑に行き、収穫体験を行った。6月に3年生がジャガイモ、7月に6年生がとうもろこし、12月に3年生と6年生がオレンジ白菜の収穫体験をした。家庭ではあまりできない貴重な体験であり、また、地域の方と交流を深める機会にもなった。	

116	富士川町立	増穂	小学校	地域の歴史・自然・産業・文化について学んだ成果を発表する「地域から共に学ぶ会」において、増穂小のシンボルである太鼓堂や利根川の歴史について、地域の方を講師に招いて調べ学習をしたり、昔の遊びが得意な「地域の名人さん」を招いて親子で「技」を学んだりしている。地域の退職女性教職員が、家庭科のミシンと手縫いの学習において、支援ボランティアとして個別指導をしている。地域の高齢者で組織する見守り隊が、横断歩道での旗振りや車で通学路の巡回をしながら、児童の登下校の安全を見守っている。
117		増穂南	小学校	⑦に関して、9月下旬にPTA主催の環境整備作業を行っている。10月に地域と学校の合同運動会を実施するため、地域の方々にも回覧板を通して広く呼びかけ、30人前後の地域の方々自主的に参加して下さっている。5月下旬には、PTA活動として峡南林務環境事務所等に協力していただきながら、学校林活動で間伐・薪割体験活動を行っている。⑨に関して、6月下旬に地域の妙法寺で「あじさい祭り」が行われ、PTAとしてあじさいの写生ブースを運営し、本校の児童だけでなく、祭りに来た子どもたちにも広く参加を呼びかけている。また、11月の「ゆずの里祭り」では、妙法寺の境内で全校合唱を披露している。⑩に関して、地域と合同の運動会を実施することで、子どもたちは地域の方々へ練習の成果を発表するのを励みに頑張り、地域の方々へ子どもたちの演技を見るのを楽しみにしている。また、12月の「ゆずっ子文化祭」という学校行事に地域の方々を招待し、地域に伝わる民話劇を全校で発表したり、授業等で制作した作品を展示したりしている。
118		鵜沢	小学校	5年生が、総合的な学習で福祉について学習している。その中の一つとして、わかば支援学校ふじかわ分校の全校児童と互いに学校間を行き来して交流している。地域の方から、6年生が箏を教わっている。11月の発表会で、全校と保護者に箏の演奏を行っている。交通安全子供自転車山梨県大会に向けて、鵜沢警察署署員・地域の安全協会の方から指導を受けている。
119	早川町立	早川南	小学校	長年取り組んでいる「音楽活動（器楽活動）」において、定期的に講師をお招きし、指導いただいている。総合的な学習や生活科・社会科の学習において、ゲストティーチャーをお招きし話を聞いたり、町内各種施設を実際に訪問して見学や体験活動を行った。
120		早川北	小学校	BEANS…総合的な学習の時間に、近くにある野鳥公園で、それぞれのテーマに沿って調査活動を行う。その際、野鳥公園の専門知識を持った方が指導して下さり、2月には保護者、地域に向け、発表会を行っている。わらべどんぐり祭り(学芸会)での民話劇…毎年、地域に出かけたり、地域の方を招いての講習を行い、地区に伝わる民話劇を取材する。これを元に自分たちでシナリオを作り、秋の『わらべどんぐり祭り』では、民話劇を保護者や地域に向けて披露している。
121		身延清稜	小学校	身延町の特産品である「あけぼの大豆」を題材として、3年生は総合的な学習の時間に取り組んでいる。種まきから収穫まであけぼの大豆拠点施設の職員の方がゲストティーチャーとして指導して下さるとともに、大豆に関わる知識を教えてください。身延町にある研修センターでは、子どもたちの学習支援を行ってくださっている。休日に教員OBが指導者になり、子どもたちが学習できる場（環境）を整えてくださっている。また、英語に親しみ英語力の向上をめざしてイングリッシュキャンプを計画していただき、子どもたちが町内のALTとともに、会話やゲーム等で英語中心の時間を過ごしている。交通安全指導として、1年生を対象にした交通・防犯教室、3・4年生を対象とした自転車教室を実施している。南部警察署・町の交通安全指導員・スクールサポーター・スクールガードリーダーの方々が、指導に協力して下さっている。

122	身延町立	下山	小学校	<p>3年の総合的な学習の時間を中心として、社会科・理科の学習とも関連付けて、地域の特産物である「あけぼの大豆」に注目し、種の植え付けから栽培、収穫、加工、摂取までを学習する。地域の農家の方が講師となり、町の産業課や県の農政部も関わり、学習を行っている。</p> <p>身延町教育研修センターが企画・運営している事業がある。・3～6年生を対象で、教員OBの方々に学習支援していただく「学びの向学館」。・6年生対象で、町内小中学校のALTに指導していただき、英語を楽しみながらコミュニケーション力を育む「イングリッシュ・キャンプ」。・5・6年生対象で、プログラミングの基礎を学ぶ「プログラミング教室」</p> <p>4年の国語科「一つの花」の学習後、地域のお年寄りから戦争体験のお話を伺った。また、子どもだった当時の衣食住や遊びについても教えていただいた。</p>
123		身延	小学校	<p>1年生の生活科で地域の方に来ていただいて昔の遊びを教えていただいている。3年生地域の特産であるゆば工場に訪問し、実際にゆばを作る作業を行っている。4年生が地域に大野せぎを学習するときに地域の方にゲストティーチャーとしてきていただいている。</p>
124		睦合	小学校	<p>5年総合米作りの講師。2年麦づくりの講師。読み聞かせボランティア。</p>
125	南部町立	栄	小学校	<p>「なんぶ未来塾」補習指導…南部町教育支援センターに所属する退職教員が、毎月2回土曜日に実施している。栄小読書ボランティア読み聞かせの会…9名の地域ボランティアの方が、年間26回、朝の読書時間を活用して、1年生から6年生までを分担して、15分程度の読み聞かせをしている。栄スクール見守り隊…8名の地域ボランティアの方が、それぞれの地域で児童の登下校の様子を見守ったり、声かけをしたりしている。</p>
126		富沢	小学校	<p>読み聞かせボランティアによる本の読み聞かせを、学期1回、朝の読書の時間に実施している。草刈りボランティアによる校庭の環境整備を、年間3回程度実施している。N授業（N：南部）として、町内3小学校の5年生が集まり、「南部町ふるさとカルタ大会」を実施している。</p>
127		下吉田第一	小学校	<p><ふるさと・ふれあい学習>富士山の地形や文化、地域の祭り等について、地域の方々に来校していただき話を聞いたり、直接現地で学んだりする活動。<ふれあい集会>地域のシニアクラブの方に呼びかけ、一緒にゲームをしたりしてふれあいを深める集会。<旗振りボランティア>十数名のボランティアの方が、学区の数カ所に曜日ごと交代で朝の通学を見守っていただいている。</p>
128		下吉田第二	小学校	<p>学習ボランティアを保護者から募り、本年度は5年生の家庭科「ミシン」の学習と3年生の社会科の「地域を知る」学習について御協力いただいた。共に子ども達に安全で安心した環境を提供することができた。地域のシニアクラブの方の協力を得て、登下校時の見守り活動を行っていただいている。更に、学校でも「見守りボランティア」を募集し保護者の方に街頭に立っていただき、登校時の見守りをお願いしている。富士吉田市は、織物の町としての歴史がありその歴史を絶やさない取り組みとして、地域にある工場「光織物」の協力のもと、全校児童が布を使ったクリスマスツリー作りを行った。大量の布の提供と講師の派遣があり、地元産業の魅力を感じることができた。ツリーを作った後も展示する場が設けられ、鑑賞することもでき、学校独自ではできない取り組みとなった。来年度も引き続き行われる事業となっている。</p>
129	富士吉田市立	下吉田東	小学校	<p>富士吉田市教育研修所を中心に、市内全校で取り組んでいる「富士山学習」。児童の祖父母や地域の高齢者を招いて、昔の生活や地域について学んだり活動したりする「すずかけ交流集会」。コロナで中止になっていたが、今年度は実施した。以前は学級ごとに交流していたが、学年ごとに体育館で学習の成果を発表した。保護者や祖父母、地域住民で組織している「学校安全ボランティア」。登校時の街頭指導や下校時の見守り活動など児童の安全を守る活動を行っている。</p>

130	明見	小学校	3年生の総合的な学習「明見のじまんを考えよう」の学習において、地域に住むたくさんの方に講師になっていただき児童が話を聞いて学んだ。他にはない明見の素晴らしいところ（人、もの、こと、場所など）を調べ、まとめ、発表し合う学習を行った。講師の方々と児童の交流が図られた。5年生の総合的な学「ふるさと発見米づくり」の学習において、父さんの楽校の方々にご協力いただき、田植え、泥かき、稲刈りの体験学習を行った。学習の最後には、お世話になった方々を招待し、学習発表会・交流会を行い御礼の手紙と児童が作った案山子をプレゼントした。1年生の生活科の学習において、母さんの楽校の方々のご協力をいただき、サツマイモの苗植えの植え方の指導をしていただきながら、一緒に苗植えの活動を行った。また地域にある蓮池（明見湖）の自然観察において、父さんの楽校の方々に説明をいただきながら交流を図った。
131	吉田	小学校	地域教育の一つ、「富士山教育」にゲストティーチャーの招請、地域にある施設利用。環境整備において、園芸委員会との協力で、花壇整備・落ち葉掃きのボランティア。交通安全教育における登下校時の見守り隊の活動。
132	吉田西	小学校	にしっ子サポーターとして、登校時の交通安全の一環として、旗振りサポーターに協力していただいています。にしっ子サポーターとして、授業補助に協力していただいています。にしっ子サポーターとして、郷土学習の地域探検のガイドとして協力していただいています。
133	富士	小学校	自治会ボランティアによる登下校見守り
134	谷村第一	小学校	市内の資料館やミュージアムの見学を通して、地域の歴史について学ぶ。都留文科大学の学生が、児童の学習支援を行うSAT活動。授業の中での学習支援・放課後学習支援・特別支援教育学習支援がある。都留文科大学と都留市教育委員会が連携し、市内の小中学校で行われている。
135	谷村第二	小学校	三吉子ども体験教室：都留市教育委員会及び三吉子ども体験教室実行委員会が主体となり、農業体験・自然体験・ものづくりなど年間30回程度の体験教室を実施。体験学習会：土曜参観日に合わせて行う。地域の方に講師をお願いし、親子で体験活動を行う。今年度行った体験は、陶芸・手芸・しめ縄作り・絵手紙・ウッドクラフト。20年以上続いている行事。三吉地区スクールガード：地域のボランティア（スクールガードに登録していただいた方）に登下校時の見守りをしてもらう。
136	都留文科大学附属	小学校	・都留文科大学教員による出前授業（音楽・PC・図工・自然体験・動物観察・国際理解）、大学訪問によるキャリア教育・学校林活動－植樹・間伐・椎茸植菌（緑の募金事業、南都留森林組合指導）－森林とのふれあい（外部講師：講師料 学校予算）・都留文科大学学生によるSAT活動＝ステューデント・アシスタント・ティーチャー（授業支援・放課後学習支援：学生に卒業必要単位として教育課程に位置付けられている。）
137	東桂	小学校	東桂地区協働のまちづくり推進会主催の文化祭に、各学年が習字や絵画を出品している。また、4年生が、合唱や器楽演奏を発表している。地域スクールサポーターによる登下校の見守り活動が、活発に行われている。児童との対面式があり、日ごろの感謝を伝えている。地域人材を活用した野菜作りや、地域の特産物でもある水かけ菜やわさびの収穫体験などを行う。
138	宝	小学校	5年総合的な学習「米作り」地域の方の田んぼをお借りして、田植えから稲刈り脱穀など、地域の方にご指導していただきながら行った。通学路の登下校時の見守りを地域の方にスクールガードとしてお願いしている。
139	禾生第一	小学校	総合的な学習の時間の講師として、授業指導にかかわってもらっている。禾生地区協働のまちづくり推進会による、スクールガード活動。
140	禾生第二	小学校	学校田による地域方との田植え、稲刈り、脱穀など田んぼの一連の活動と、その後にお世話になった方を招いての学習発表会と感謝の会。防犯教室や、交通安全教室。登校時に地域住民（スクールガード）による見回り、安全点検、指導等。

142	道志村立	道志	小学校	郷土学習の一環として、古くから伝わる「東富士七里太鼓」を東富士七里太鼓保存会の講師の方をお招きし、小学校6年生児童が太鼓の指導を受け、運動会で全校・保護者・地域の方に発表を毎年行っている。土砂災害ハザードマップより道志村はほぼ全体が土砂災害地域となっていることから、富士東部建設事務所にお願ひし、土砂災害について学ぶとともに、道志村の木や山を大切にすることを考える中で、森を守るため間伐体験<横浜市水道局>を行い、郷土の森を守り、災害について学ぶ機会としている。大月警察署の職員や村の駐在所員をお招きし、小学校1年から6年生まで交通安全指導と不審者対応訓練を行っている。交通安全について考え、防犯の意識を高める機会としている。
143	西桂町立	西桂	小学校	スクールガード：登下校時の児童の見守り活動。三つ峠登山：八十八大師の前掛けの取替え。 卒業証書ホルダー：地元の織物協会との連携によるオリジナルのホルダーの作成。
144	忍野村立	忍野	小学校	ボランティア団体「どんぐりとこりすの会」メンバーに、学年ごと・ブロックごと年間を通して本の読み聞かせをしていただいている。おすすめの本の紹介などを記載した「どんぐり新聞」を発行してもらったり、時には本を寄贈してもらったりと、児童の読書活動を数年にわたり支援していただいている。村福祉協議会の仲介により、聴覚障害者と手話通訳者を講師を招き、3年生が福祉講話を行っている。講話を聴くことで自分たちの生活を見直したり、自分たちにできることを考えたりする学習ができている。簡単な手話についても教えていただいている。5年生の総合的な学習の時間において、県土を取り巻く豊かな森林資源の有効活用や森林保全に目を向けさせる学習を行っているが、その一過程として「しいたけのほだ木」づくりを行っている。北富士林業研究会より講師を招き、原木に印をつけてドリルで穴をあけ、菌を打ち込むなどの活動において指導をしていただいている。
145	山中湖村立	山中	小学校	年4回の福祉講話。点字・盲導犬・車いす・手話の内容で講師を招き、体験を行った。保護者にも声をかけ、車いす体験を親子で行った。
146		東	小学校	毎年5月、環境科学研究所より講師を招請し富士山について学習をしている。自然教室前の学習であり、児童の実態に合わせて授業を行っていただいている。児童は楽しく、意欲的に学習している。学校開放日に合わせ、「地域をきれいにする」ことを目的に保護者、地域（老人クラブのロータリークラブ）、児童と一緒に山中湖畔のゴミ拾いを行っている。ロータリークラブ代表やPTA会長からお話をしていただいた後、三者と一緒に活動をしている。警察（駐在所も含み）や交通安全協会の方々に来校していただき、横断歩道の渡り方や自転車の乗り方について丁寧に指導をしていただいている。対象は1年から4年生であり、1、2年生は横断歩道の渡り方、3、4年生は自転車の乗り方をそれぞれ教えていただいている。
147	鳴沢村立	鳴沢	小学校	防犯パトロール（全家庭の当番制による村内パトロール）村探検として、村内事業所への訪問（インタビュー等）、村内特産農家への訪問（インタビュー等）校内学校行事として、児童会が主催する校内祭りで、村内老人クラブの方々をゲストティーチャーとして招請。クラブ活動において、村内老人クラブの方々を講師として招請。交通安全教室として、村内安全協会の方々に講師として招請。
148		船津	小学校	富士山の恵みを受ける地域の学校として、教科横断的に富士山学習を行っている。その中で学年の教育課程にあわせたゲストティーチャーを招聘し学習の質を高める工夫を行っている。（例）校外学習、4年生郷土の偉人（新倉掘り抜き）の学習、噴火防災の学習。6年地層の学習（溶岩）等 長期休業中に地域在住の教員OBの方にご協力いただき、本校を会場にした「学習応援教室」を開催している。学習習慣づくりや苦手な箇所の理解が進むような指導を行っていただいている。 プール指導の際の安全管理、毛筆指導や絵本の読み聞かせ、地域の歴史の解説等、地域の教育人材を活用した教育活動の充実
149		小立	小学校	郷土の歴史を学ぶ学習として、地区にある史跡や文化施設についてフィールドワークを行っている。その際町の学芸員が同行し、各見学場所で説明してもらうことで、より深く学んでいる。地域の交通安全協会の方と保護者・教職員とで、春・秋の交通安全運動の期間中、児童の登校指導を行っている。保護者・児童・教職員が参加し、親子で地域にある公園の清掃活動を行っている。

150	富士 河口湖町立	大石	小学校	保護者の読書ボランティアとして、学期に各学年1回ずつ、読み聞かせに来ていただいている。5年生の総合的な学習に時間の稲作体験として、地域の方と連携し籾まきや田植え、稲刈り、脱穀等の体験を行わせていただいている。収穫した米を使ってお世話になった方を招いて、感謝の会を行っている。富士山科学研究所や町防災課の方を招いて、6年理科の「大地のつくり」「変わり続ける大地」の単元で火山について学んだり、5年の社会で地域の防災について学んだり、4年の社会で新倉掘抜について学んでいる。
151		河口	小学校	地域の方より、田んぼを借り受ける。畦塗から田植え、収穫、脱穀までの一連の農作業の体験を地域の方をゲストティーチャーとして招聘しながら行う。また、脱穀後の藁でしめ縄づくりを行う。様々な活動を通して、年間を通して地域の農耕文化や先人たちの知恵、自然を愛する心や風土など、多様な学びを行う。 世界文化遺産である富士山のふもとにある河口地区には、河口浅間神社、御師の家、鎌倉街道等、文化的価値の高いものが多くある。児童は、フィールドワークを行い、多くのことを学ぶ。そして、「地域を語る人になる」ことを目指し、疑問点を調べる。こうして学んだことを「河口ガイド」となり観光客や地域住民、保護者に実際にその場所を案内しながら説明をする。こうした活動を通して、地域とともにある学校づくりを推進している。
152		勝山	小学校	畑作りから収穫まで、学年の実態に合わせた内容の作業を指導していただいている。 収穫したもので「もろこし団子」にするために地域の団体をお願いして児童の指導をしてもらっている。
153		西浜	小学校	農業指導、陶芸指導、絵手紙指導、読み聞かせ指導、教科横断的な活動に外部指導者として招いている。グラウンドの芝生の管理と花植への援助をしていただいている。地域の教材を扱った演劇をしていただいている。
154		大嵐	小学校	令和元年度まで運動会を大嵐区と学校で合同で行っていた。今年度はコロナが5類になったこともあり、4年ぶりに区と合同で運動会を行った。運動会の準備・片付け等においても協働して行った。毎年4月25日に「ふるさと学習」として地域の例大祭に参加していた。しかし、コロナ禍のためにお祭り自体に参加ができなかった。4年ぶりに全校で例大祭に参加し、地域の神輿の渡御を行った。毎年6年生が総合的な学習の時間に富士山5合目に行っている。今年度は地域の方に、事前学習のゲストティーチャーをしていただいた。また、5合目付近の案内も地域の方に行っていただいた。
155		富士豊茂	小学校	P T A 行事として学校環境整備作業を年2回実施している。運動会に地域の方が参加できる種目を入れて実施している。低学年での酪農体験を地域にお願いしている。
156	大月市立	初狩	小学校	③総合的な学習の時間や教科において、地域人材を活用しながら地域課題解決型学習を行っている。それぞれの学年が地域の方や地域機関と連携して学習を進めた。6年：地域を知る学習（地域めぐり）、5年：社会科の発展学習としての米作り、キャリア教育の一環としての地域のプレカット工場見学、4年：福祉や地域についての学習、2年生生活科・3年生社会科での地域産業の見学など。 ①授業指導にゲストティーチャーとして地域人材を活用し、学習を深めている。6年：わらじ作り指導・地域めぐり講師、5年：お琴指導、4年：福祉・地域学習の講師等。 ⑩児童会活動として、お世話になっている地域の方に感謝の気持ちを伝える会を企画し、地域の方との交流会を実施している。今年は、児童会を中心に自分たちでさつまいもを育て、収穫したものの焼き芋にし、集会の折に地域の方と食べた。またゲームを企画し、交流を深めながら感謝の気持ちを伝えた。
157		大月東	小学校	地域から外部講師を招いて「薬の授業」（4年）「命の授業」（5年）「夢の実現」（6年）を実施している。地域を知るために、地域の方が講師となり、地域をめぐりながらお話をお聞きした。「地域を知ろう」（3年）「五ヶ堰について」（4年）「大月空襲について」（6年）児童が登下校する際、地域の見守り隊が付き添ってくださっているので、安心して登下校できている。
158		七保	小学校	放課後学習指導。水田・畑の指導。プール清掃。

159		猿橋 小学校	5年生の総合的な学習の米作りにおいて、地域の方の田んぼをお借りして陸稲づくりを行った。地域の方に指導していただき、収穫脱穀をした。収穫したもち米で、地域の方に臼や杵を用意していただき指導してもらいながら餅つきをした。公民館にお願いをし、人を集めていただき、家庭科の調理実習の補助や校庭の草取りをやっていただいた。
160		鳥沢 小学校	学区にある、扇山管理委員会の方々に、森林学習や地元の山の木材を使って卒業制作の指導をしてもらっています。学区にある、大月エコビレッジの方を講師に、米作を年間通して指導してもらっている。藁を使って正月の注連縄作りの指導もしてもらっている。地域にある貯水池施設を、管理組合の方から「水の学習」として指導を受けている。
161		上野原西 小学校	昨年度【令和4年度】CSが導入されたことを受け、CS主催のコミュニティスクール発足イベントを開催した。11月第二土曜日に、地域の方や地域団体が参加し、交流を行った。（スポーツ少年団・実演・地域大学生の実験コーナー・地域歌手のコンサート・読み聞かせ・ママクラブの集い等）今年度も開催した。ここで知り合った。地域の組織「悠悠会」（18名）の皆様が、登校時に車通りの多い横断歩道に立って、児童の登校の見守りをしてくださっている。地域の方が理科支援ボランティアとして、実験の準備や片付けをしてくださっている。今年は教務主任と連絡を取りながら、4年生以上の実験準備への実験サポート・片付けを行っている。
162	上野原市立	島田 小学校	島田公民館主催の夏祭りやどんど焼きが実施された。いずれも地域の子供たちのためにという思いから、区長会や老人会などの協力のもとで実施されている、校長が公民会の審議委員となり、各種行事の運営委員にもなっている。また、学校運営協議会の方も所属しており、児童にポスターに使用するイラスト作製の依頼などがある。学校運営協議会の方が学校にあるビオトープの木の枝を切ったり、草を刈ったりしてくれた。また、学校運営協議会の方の声かけにより地域の消防団の方が学校の側溝を掃除する作業を行ってくれた。学校周辺の環境整備に力を貸してくださっている。「桂川のごみ退治」と称して全校児童で河川敷のゴミ拾いを行う。
163		上野原 小学校	学校林「八重山」を活用し、八重山プログラムとして自然観察や自然体験プログラムを行っている。家庭科の授業においてボランティアを活用し、調理実習やミシンの使用時に見守りや補助として授業に入ってもらっている。子ども110番の家を回覧板等で募集し、児童が登下校時に困ったことがあったときに相談を受けてもらっている。
164		秋山 小学校	コミュニティスクールの事業として、地域学習の指導や補助を行っている（伝統芸能の指導、炭焼きや砂金取りなどの体験活動、自然観察など）コミュニティスクール、PTA、教職員が協力して学校内や通学路の環境整備を行っている。
165	小菅村立	小菅 小学校	本校の特色である「天菩薩御光太鼓」の指導において、地域で20年以上にわたり太鼓演奏や太鼓指導に携わっている方の指導を受けることで、児童の技術向上並びに教職員の指導力向上に役立っている。また、図工の教科書で取り上げている教材が、地域の工芸品と同様であり、専門的な技術を要した地域の方に講師として指導を受けている。NPO法人「多摩源流大学」の方を講師とし、小菅川の自然に触れることで自然の素晴らしさを感じ取るとともに、自然の持つ厳しさも実感することができている。また、自然への畏敬の念を持ち、自然との共生について考えるきっかけになっている。他にも、春の校外学習においても、多摩源流大学の方を講師に迎え、地域の山々を歩きながら自然に触れるとともに親しむことができた。NPO法人「多摩源流大学」の方を講師とし、小菅川の自然に触れることで自然の素晴らしさを感じ取るとともに、自然の持つ厳しさも実感することができている。また、自然への畏敬の念を持ち、自然との共生について考えるきっかけになっている。他にも、春の校外学習においても、多摩源流大学の方を講師に迎え、地域の山々を歩きながら自然に触れるとともに親しむことができた。多摩川源流の地域であることから、4年生の社会科「水はどこから」の学習と関連させ、東京都水道局小菅村出張所や小河内貯水池地管理事務所の方々の協力を得る中でダムの見学を行い、多摩川流域に住む人たちが利用している水が小菅川・丹波川上流を水源とし、ダムや浄水場などを経由して送り届けられていることについて学習し、理解を深めることができている。

166	丹波山村立	丹波	小学校	丹波山村文化保存会の方々による、地域の伝統文化である「ささら獅子舞」の指導。獅子舞の歴史・舞についての学習会をもとに小中合同運動会において表現活動として獅子舞の披露をしている。また、篠笛についても、学期に1会、指導いただき伝統芸能に触れている。丹波山倶楽部の方々により地域の特産品である「舞茸」について指導していただいている。舞茸の工場見学や栽培についての指導をもとに舞茸の伏せこみ、栽培、収穫までを行っている。緑の少年少女隊に加入し、地域の環境美化活動、チューリップ等、花の栽培を行っている。チューリップを球根から全校で植え、育て、地域に配布している。
-----	-------	----	-----	---

【中学校】

1	甲府市立	東	中学校	地区防災訓練への中学生参加について、学校は訓練参加依頼通知を保護者に配布したり、当日の部活動を中止したりすることで、参加しやすい状況をつくり、各自治会は、中学生に防災訓練の役割を与え、主体的に防災に関わる体制を作った。サッカー、バレー、バドミントン、ハンドボール。週1~2回程度、家庭科の授業補助員として関わっている。
2		西	中学校	高齢者施設、地域の公民館に生徒会で育てた花の苗を届けている。甲府西中学校区の小中学校（池田小、舞鶴小、西中）で、年3回地域住民、保護者の参加を得て、各校の玄関等であいさつ運動を行っている。地域住民への周知、募集は回覧板を利用させていただいている。
3		南	中学校	地域防災訓練への生徒参加（任意）卓球部、剣道部における外部指導者。いきいき地域人材活用による2年生音楽科の授業における長唄指導
4		北	中学校	本校で育てた花を、自治会が万寿森古墳の環境整備・美化に活用・管理している。3学年（全員）が保育園を訪問し、園児と遊んだりお世話をしたりするなど、実習を行っている。訪問前には保育について学び、園児用のおもちゃを製作している。
5		南西	中学校	地域と連携したあいさつ運動。地域防災訓練への生徒参加。職場体験学習の受入事業所の紹介。
6		北東	中学校	コロナ禍により3年間中止をしていた甲府駅北口周辺の清掃に取り組んだ（6、9、10月の3回）11/23に相川地区・新紺屋地区に分かれて、生徒・保護者・地域住民による地域一斉環境整備作業に取り組んだ。
7		北西	中学校	荒川河川敷清掃。職場体験学習体験先の紹介。
8		富竹	中学校	「部活動の地域移行」に向け、地域の指導員を探しをCSに協力してもらっている。中学校区の小学校の保護者や地域ボランティア（CSを含む）と連携し、防犯のための見守りをお願いしている。
9		城南	中学校	生徒の下校時の見守り活動を行っている。小学校区の2地域に生徒の下校時にCSや地域の方に立っていただき、交通安全・防犯に係わる見守りや声掛けをしてくださっている。中学校区の小学校の保護者や地域ボランティア（CSを含む）と連携し、防犯のための見守りをお願いしている。
10		上条	中学校	朝のあいさつ運動にPTAに参加していただく共に、学校運営協議会の委員さんにも参加していただき、本校の実態を少しでも理解していただける場を設定。学期に1週間程度実施したが、地域の方々にも多数参加していただくことができた。
11		笛南	中学校	樹木の伐採と消毒作業。地域イベントに、吹奏楽部が演奏団体として参加。
12		八田	中学校	八田中学校生徒会活動「三本の木」の一つである合唱活動。この活動に長年にわたって、合唱指導者の埴原美恵子先生に年間を通じて指導していただいている。休日部活動の地域移行に向けて、陸上部とソフトテニス部に土日祝日の地域スポーツ活動の指導をしていただいている。中学校2年生で行う職場体験学習における、受け入れ企業等を商工会に紹介いただいている。
13		白根巨摩	中学校	地域の退職教員による合唱指導。強歩大会への保護者ボランティア、安協の方々の支援（安全支援等）

14	南アルプス市立	白根御勅使	中学校	第2学年総合的な学習の時間の内容で、キャリア教育の導入として、地元の渡辺新聞店さんに各学級3時間、ヴァンフォーレ甲府の佐久間さん、キャリアコンサルタントの今沢さんに各学級1時間、それぞれ講話をしていただき、職場体験へとつなげていった。第1学年総合的な学習の時間の内容で、県の紹介により、やさしい手甲府の方に来ていただき、学年で1時間、介護に関する出張講座をお願いし、お年寄り体験などをして、福祉教育やキャリア教育につなげていった。地域の方に、陸上、バレー等の指導をしていただいている。
15		芦安	中学校	隣接する小学校と一貫校を構成している勤務校では、運動会の開催を地域住民も巻き込んで実施している。その際、学校応援団コーディネーターや社会福祉協議会等と連携して、地域住民の送迎方法や参加種目、当日の運営方法等について協議、決定した。地元NPO団体や警察関係者等の支援・協力の下、全校登山を実施している。また、NPO団体の方には、登山活動の一環として、芦安周辺の自然環境について学ぶ学習や、芦安地区で作られていた伝統品である「輪かんじき」の作成等にもかかわっている。
16		若草	中学校	生徒会が「地域貢献活動」として、自分の住む地区の寺社や公園、広場、小学校などの公共施設を、年2回清掃しに行く。地区によっては自治会や保護司会が協力したいと申し出があり、日時を伝え、生徒と一緒に活動してくれている。生徒発で地域を動かす事業が行えている。
17		楡形	中学校	学校応援団コーディネーターが年に1回校地内の環境整備をしてくださる。具体的には、樹木が多い学校なので、樹木の剪定を1日行い、生徒のために安全な環境を作ってくださる。運動部活動が盛んな学校の特色から、地域(保護者)がボランティアで指導をしてくださる。具体的には、卓球、剣道の指導について、大会時なども積極的に指導や応援をしてくれ助かっている。社会福祉協議会の職員(本校OB)が、防災学習会の講師を担ってくれた。具体的には、9月に実施される垂直避難訓練後、オンラインで防災講話を実施。多くの写真や、実際に災害ボランティアとして派遣された実体験を伝えてくれることで、生徒たちの災害へのかかわり方の意識の変容が見られた。
18		甲西	中学校	いきいき人材の事業を活用し、地域の方に合唱指導をしていただいている。地域の部活動経験者にボランティアで部活動指導をしていただいている。(できる時だけですが)強歩大会等でコースの整備を行う時、各ご家庭付近の清掃、草刈りを御協力いただいている。
19	甲斐市立	竜王	中学校	峡中保護区保護司会と連携し、以下の活動を実施している。①月に1回、朝の挨拶活動を実施している。②年に1回、保護司をゲストティーチャーとして招聘し、出前授業を行っていただいている。校区内の自治会と連携し、以下の活動を実施している。①春に、登校指導(街頭交通安全指導)を実施している。②夏休み前に「地域教育推進会議」を開催し、各地区の行事確認と課題共有を行っている。③夏休み中に、自治会と連携し、安全パトロールを実施している。地域の施設、企業と連携し、以下の活動を実施している。①2年生を対象に、職場体験(2日)を実施している。②3年生を対象に、職業講話を実施している。
20		玉幡	中学校	PTA朝のあいさつ運動(毎月第一月曜日) 保護司あいさつ運動(毎月第二水曜日) 部活動外部指導者の活用(なぎなた部、サッカー部、陸上部)
21		竜王北	中学校	2日間の職場体験活動
22		敷島	中学校	敷島クリスタルによる学校環境整備。月1回、第4日曜、3時間。除草作業や植物の定植を大なっただいている。
23		双葉	中学校	「④キャリア教育に係る取組」 2学年において、職場体験学習を連続した3日間で実施している。受け入れ先は、地域の事業所、施設等をお願いしている。「⑩学校行事参加に係る取組」 入学式、卒業式は勿論のこと、学園祭においても地域の自治会長や民生委員・児童委員の方を招待している。「①授業指導に係る取組」 保護司の方による出前授業をしていただいている。

24	中央市立	玉穂	中学校	令和6年の9月に、玉穂地区の自治会と連携して、玉穂地区の小中学生全員が参加して自治会ごとに防災訓練を行うことを計画している。今年度は、中央市の危機管理課が主催し、地域住民と小中学生も参加しての垂直避難訓練を実施（一部の地域）した。玉穂地区の自転車協会の方々に、年度初めにボランティアとして新入生の自転車点検をお願いしている。不備があった場合は、自転車整備店で安全な状態に整備してもらう取り組みである。保護者と連携して、11月に校内の清掃作業などを行っている。コロナ禍前は、「おやじの会」として、歴代の保護者の方にも協力をお願いして、行ってきたが、今年度は声をかけていない。来年度以降、復活を検討していきたい。
25		田富	中学校	②について：本校卒業生である大学生が、夏季休業中を中心に、生徒の補習の補助を担っていただいた。⑥について：部活動の外部指導者として、男子バレーボール部と女子バスケットボール部では、社会人となった卒業生を登録し、顧問と連携して部活動の指導にあっている。⑦について：地域の清掃活動に、参加を促す呼びかけを行った。参加生徒には、ボランティア活動として評価している。
26	昭和町立	押原	中学校	各自治会でやっている防災訓練に中学生も参加する。この中で自治会の防災組織等の協力を得て体験的活動をさせていただくと同時に中学生が地域の防災について調査学習したことを住民に向けて発表して、防災に関する啓発を行う。校庭の除草作業について生徒の要請に応じてさくら会や保護者有志が協力して取り組んでいる。校庭周縁部にある桜の木の世話について、さくら会と生徒が協力して取り組んでいる。地域のイベントの各種活動に生徒がボランティアとして運営に協力参加する。また、イベントの一つとして地域住民（主として児童や生徒）が参加できる企画を受け持ち、実際にイベントの運営を行う。
27	韮崎市立	韮崎西	中学校	体育の授業におけるダンスの指導、合唱祭に向けての学級合唱の指導。2学年時の「職場体験」における事前学習及び職場体験先選択の際のコーディネート。1学年の食農体験における指導。
28		韮崎東	中学校	2学年の職場体験活動の際に体験する職場幹旋していただいている。剣道部の活動の指導をしていただいている。合唱発表会に向けての合唱指導を地域在住の教員OBがしてくださっている。
29		明野	中学校	「ふれあい体験教室」として、地域の方々に講師に招き、明野地域に根ざした生活・文化など学び体験し、地域住民との交流を図る学習を行っている。内容は、短歌、篠笛、手芸、クラフト、和太鼓、団子づくり等。「親子早朝ふれあい奉仕作業」として、学校の敷地内と周辺の除草や美化作業を年に2回行っている。地域に対しては、回覧板等で参加を呼びかけたところ、保護者以外に延べ10名ほどの方に、刈り払い機での除草や草の運搬などの協力をいただいた。学校林の整備に労力を必要とするため、学校運営協議委員を通して、協力を呼びかけた。地域の有志の方々とともに、学校林とその周辺の環境を整えることができた。
30		須玉	中学校	地域の方に部活動の指導を行っていただいている。
31		高根	中学校	キャリア教育に関わって、2年生で行う職場体験の体験先として協力していただける事業所を挙げてもらい、一覧にして学校に提供していただいている。高根町内三小中学校で連携して、合唱交換会や授業参観等交流を行っている。北杜市内核施設において体験的な学習を行っている。また総合的な学習の時間等を利用して、地域の方々からテーマに沿った講話をいただく時間を計画的に実施している。
32		長坂	中学校	環境教育の一環として、学区内にある「オオムラサキセンター」と連携し、国蝶オオムラサキの有視界調査を40年以上にわたり実施。長坂地区民会議と連携し、地域環境美化活動を実施。本年度は10月28日（土）に甲陵中学校の生徒と共に北杜市立甲陽病院に集合し、県道沿いの花壇の除草作業を実施。本校からは31名が参加。この活動は、平成22年から実施されている取り組み。第1学年（46名）を対象として「社会を潤す水を未来へ繋ぐために」をテーマに、地元企業であるサントリー天然水南アルプス白州工場より講師を招いて「水育」を実施。北杜市の自然環境と水資源の置かれている状況を通して、自分たちの生活について学ぶことができた。
33	北杜市立	泉	中学校	CS広報活動 通信の発行

34	小淵沢	中学校	校内強歩大会の交通安全指導をPTA（保護者）、自治会、安協、警察と連携して行っている。学校とPTAが中心となり、各団体に協力依頼をしている。保護者についても、毎年、多くの協力をいただいている。毎年、2年生のキャリア教育の一環として夏休み中の職場体験に向けて職業講話を行っている。講師については、地域の方をお願いしている。働く意義や生き方について生徒に伝えていただいている。また、1年生では、今年度より地域の特色を生かした（森林）総合的学習の取り組みを行った。地域の教職員OBが長期休業中に学習支援を行っている。市教育委員会が窓口となり調整をしている。基本的には学区の公民館で実施していただいているので、地元の児童生徒にとっては利用しやすい。
35	白州	中学校	職場体験（キャリア教育に係る取り組み）例年、町内にある企業や事業所に職場体験をお願いして、三日間実施している。生徒は登校せずに体験先へ行き体験学習をしてくる。毎年、好意的に受け入れていただき、地元の皆様に感謝している。防災学習会（防災に係る取り組み）教師・生徒が共に学習する防災学習会を、日本赤十字社山梨支部から講師を招いて年2回実施している。心肺蘇生法（AEDの使い方含む）と三角巾による応急処置法を各2時間程度、赤十字社白州分団、防災意識向上委員会の方々など地域の皆様に来ていただき、細かい指導をしていただきながら学習を進めている。水生生物調査・伊豆ジオパーク推進協議会の出前授業（特色ある学校づくり）①北杜市南アルプスユネスコエコパーク地域連絡会・北杜市観光課・林政課の方々を中心となり実施する。実際に川に入って水生生物を調査と説明等を約2時間かけて行った。 ②北杜市南アルプスユネスコエコパーク地域連絡会の関係から、伊豆半島ジオパーク推進協議会に出前授業をしていただいた。伊豆半島の成り立ちから白州を考える』という授業で、実験などを盛り込んだ3つの授業を受けた。白州について改めて知ったことや考えたことがある授業を展開していただいた。
36	北杜市立	武川 中学校	放課後学習会・・・定期テスト前に学校運営協議会の方々各自習監督を行ってくれる。学習の仕方のアドバイスや学習内容によっては生徒の質問に答えてくれる。 環境整備（奉仕作業）を行う際に保護者に加えて学校運営協議会の方々や地域の方々がボランティアで、草刈りや木の伐採作業に協力してくださっている。 学校行事・・・学園祭の参観や体育部門では競技参加、音楽発表会では合唱を発表するだけではなく、地域の方々の合唱発表を聞く機会を設けた。中山登山では地域学習として登山の事前の学習会で講演を依頼した。また、登山の際には、地域の方々に登山道の安全確認や仮設トイレの設置等、協力を依頼した。
37		甲陵 中学校	
38	山梨市立	山梨南 中学校	PTA専門部の登下校指導に学校運営協議会委員の方々や地元警察署員にも参加してもらっている。組織化はされていないが、学校行事に保護者はもとより、地域住民が参加できる体制をとっている。周知については、学校だよりを地区の組回覧を利用して閲覧してもらっている。部活動地域移行に関わり、市教育委員会の学校教育課と生涯学習課がコーディネートし、今年度はソフトテニス（男女）、卓球（男女）、野球、サッカー、剣道の部で、地域指導者との連携を進めた。CSで地域連携の経過を説明し、意見をいただいた。
39		山梨北 中学校	地域貢献を目的とした学区内の団体が、毎年3回校地内の桜の木のアメリカシロヒトリ消毒をしている。学園祭の発表種目である身体表現活動の講師として、CS委員が生徒に指導を行っている。部活動の外部指導者として、CS委員が指導を行っている。
40		笛川 中学校	農業体験（ぶどう、大豆の栽培）栽培し、収穫した大豆を用いたみそ造り。行事等における交通安全に係る地域の方による見守り活動
41		塩山 中学校	郷土学習（わだつみ平和文庫見学） 地域企業による職業体験 部活動指導員・外部指導者 スキー教室インストラクター（地域有志）

42	甲州市立	塩山北	中学校	学区内にある園芸会社において、夏季休業中の2日間を利用して2年生が職場体験を行っている。パンジーやビオラの土づくり、植え作業をする。晩秋にはその花を一般向けに販売するほか、一部を学校の花壇や地域の花壇に植えられている。生徒たちは暑い中、汗をかきながらの大変な作業となるが、きれいな花となって多くの人が癒され喜んでくれることを励みに取り組むことで働くことの意義や達成感を得ている。3年生が11月末に総合学習の時間において学区内3地区の公民館清掃活動を実施している。学校運営協議委員である3地区の公民館長に依頼をし、連携をとって行っている。奉仕作業を通して自分の住んでいる地域を美しくしようとする気持ちや態度を育てている。1年生が11月始めに甲州市内の歴史・文化等について学ぶ「甲州市自慢」を、地域の観光施設・文化施設などの協力を得て行っている。グループごと自ら課題を設定し解決する学習を通して学ぶ楽しさを知ること、郷土愛を育むことを目的としている。
43		松里	中学校	「ころ柿体験学習」キャリア教育・地域学習として2学年で実施している。地域の伝統的な産業である「ころ柿づくり」を、地域の農家に生徒が出向き、1日、ころ柿づくりを体験する。（今年度はインフルエンザの蔓延により中止）「地域を知ろう」1学年で実施。地域の寺社等の文化財について、実際に訪問して学習を行う。その際に、関係する方に説明を行っていただいている。「わだつみ平和文庫訪問」1学年で実施している。塩山地区にある「わだつみ平和文庫」を訪問し、平和文庫の保存に関わっている方（ボランティア）からお話を伺っている。
44		勝沼	中学校	地域行事である「ぶどう祭り」に関する取組 ・例年、ぶどう祭りのメイン行事である「鳥居焼について、「護摩木積みボランティア」と「聖火隊」「ステージ発表」に参加。これらに関わる事前学習として、地域に在住のぶどう祭り実行委員の方を講師として、学習会の実施及び当日聖火隊長として生徒へ地域行事への継承のすばらしさを含めて指導いただいた。 農業体験学習（ジベ処理実習）・世界農業遺産への取組 ・農業体験は50年続く教育活動である。現在2年生の総合学習として実施。関連団体との連携として「体験農家の紹介：保護者／JA」「当日の運営協力：保護者／JA／市担当者（農林振興課）」「事前学習：峡東農務事務所・市担当者」など。体験を通じて勝沼地域における農業への学びを深めている。さらに、昨年度より、第1学年対象に世界農業遺産に関する概要等を含め学習会を実施。 第1学年福祉講話・体験において、講師依頼及び当日の学習内容を含めて、甲州市社会福祉協議会担当者と連携し開催した。地域の方（①聴覚障害の方・手話通訳の方②視覚障害の方・盲導犬③車いすの方）と交流することで、生徒にとって共生社会の大切さを学ぶ機会となった。 第2学年は職場体験を実施し、地域にある各種事業所、公共施設等29団体への協力を得る中で、自身の進路学習につなげることができた。
45	笛吹市立	石和	中学校	NPO法人 学びの杜の活動と生徒の希望を一致させ、放課後に外国籍生徒の学習支援を行っている。地域の人材を利用し、職業講話を行っている。地域の人材を活用し、部活動の指導を充実させている。
46		御坂	中学校	PTA親子愛校作業。御坂町在住の方に部活動指導員・部活動外部指導者をやっていただいている。委員会活動で育てた花を高齢者介護施設に贈呈している。
47		一宮	中学校	社会福祉協議会との連携による1年生を対象とした福祉教育（福祉体験・福祉講話）を総合的な学習の時間に行っている。笛吹警察署、一宮町内駐在所、一宮地区安協の方々による新入生を対象とした自転車教室を4月に行っている。笛吹ライオンズクラブによる「薬物乱用防止教室」を学校開放期間に行っている。
48		浅川	中学校	中学生のための「土曜学びの広場」を開催していただき、希望者が参加し学習支援を受けている。地域の企業に職場体験の受け入れや、パソコン講座の実施予定している。地域のOBの方に外部指導者として、部活動に指導を受けている。
49		春日居	中学校	建築士会と連携をしてキャリア教育を行った。外部指導者として尽力していただいている。地域のOBの方に外部指導者として、部活動に指導を受けている。

50	市川三郷町立	三珠	中学校	キャリア教育における職場体験学習。地域コーディネーターが受け入れ可能な事業所との対応を行っている。家庭科の調理実習における郷土の料理についての学習。「ほうとうづくり」の調理実習で、地域協働本部を通して、地域の方に支援を得ている。地域の人を講師に招聘し、学園祭のオープニングに、太鼓演奏を行っている。
51		市川	中学校	1年生の校外学習「地域巡り」 地域学習の一環として地元企業を見学し、商品開発についての説明を受けた。後日総合の学習の時間を使って、5つの企業のコンセプトシートを生徒が作成し、学園祭で展示、役場にも展示することができた。町民の皆さんの意見をもとにコンセプトシートを再検討し改良する学習を行った。事前に地域コーディネーターが企業を訪問し学習の目的を説明してくれ、活動がスムーズに行えた。 2年生の職場体験学習 教育委員会をはじめ商工会事務局に協力をいただき職場体験可能な町内の事業所をいくつか登録してもらった。町内4中学校で、生徒の希望を取り、2学期の2日間、職場体験学習として受け入れていただいた。体験後、グループごとに発表会を行い、質の高い、キャリア教育を実施することができた。ここでも地域コーディネーターが橋渡し役になってくれた。 2年生の家庭科での「ほうとうづくり」 30年ほど続いている市川中の学校家庭地域推進連絡協議会の体験学習部の部員の地域の方々を講師に、2年生の家庭科の授業に来ていただき郷土食「ほうとうづくり」実施することができた。生徒が小グループに別れ、グループごとに2から3人の講師が入り、おいしいほうとうを、コミュニケーションを取りながら楽しく実施することができた。
52		市川南	中学校	町内巡り等地域学習の際、地域学校協働本部コーディネーターに授業をしていただいている。職場体験学習を町内公共施設や企業で実施している。企業や施設との連絡調整を地域学校協働本部コーディネーターにいただいている。
53		六郷	中学校	⑩について、生徒会活動の一つとして生徒主体のアルミ缶の収集活動に取り組んでいる。この活動の収益を学園祭に活用しており、地域のボランティアの方々にも協力をしていただいている。⑦⑩について、学区の環境美化の推進と郷土愛を育むため、小中連携で河川清掃を行っている。この活動を実施するにあたり、地域ボランティアの方々の多大な協力を得ている。⑤⑫について、年1回地域ボランティアとの懇談会やボランティア活動を依頼するための訪問活動を実施している。この取り組みをを継続してきていることで、生徒の毎日の登校時の見守りやあいさつ、声掛けをしていただいている。
54	富士川町立	増穂	中学校	キャリア教育に関わり、「親の背中出前講座」を毎年実施している。1～3年まで全クラスの保護者が「授業者」となり、職業観や人生観、趣味、生き方について生徒たちに授業を行うイベント。今年で20年目、17回の実施。
55		鰻沢	中学校	地元の鰻沢ばやし保存会の方が毎年中学1年生に、総合の時間を使って指導してくれる。大法師さくら祭に向けて清掃活動をおこなったり、富士川まつりにボランティアとして協力したり、富士川の駅伝に参加したりと、全校規模で参加している。青少年育成町民会議に参加し、地域と協力して朝の交通指導やあいさつ運動などの活動を行っている。
56	早川町立	早川	中学校	夏季休業中の学習支援（フォローアップ）町の行事（5月・・・南アルプス早川山菜祭り 10月・・・奥山梨はやかわ紅葉と食祭り）への参加。学園祭・奥山梨はやかわ紅葉と食祭りに関わって
57	身延町立	身延	中学校	町教育研修センター主催 中学3年生の休日学習会「中3向学館」が年24回開催されている。8月～2月の長期休業や土曜日の午前に、地域の教員OBが講師となり、数学・英語を中心に補習指導を実施。身延高 身延中 南部中連携型中高一貫教育事業の一環で身延高校生が進路について調べた内容を、中学2年生にプレゼンテーションする「キャリアセミナー」を続けてきている。

58	南部町立	南部	中学校	退職教員による3年生（入試に向けて）のための放課後学習会。地域住民による下校見守り・交通安全指導。学校に来ることができない生徒のための学校外の施設での学習指導。
59	富士吉田市立	下吉田	中学校	NPO法人かえる舎と富士吉田市立教育研修所と連携しながら、ふるさと発見ワークショップを行っている。3年生を対象に地元で働く若者を講師として仕事の魅力や人生の先輩として中学校時代にどのように過ごした方がよいかなどを話してもらっている。キャリア教育の一環として行っている。
60		明見	中学校	明生連の夏季休業中の夜のパトロール。小中合同あいさつ運動と一緒にPTA役員さんが一緒に取り組みを行う。部活動指導員の導入。
61		吉田	中学校	市研修所の企画・運営で毎年、中学3年生を対象に、地域の様々な職業に就いている青年から仕事に関する話を学ぶ『ふるさと発見ワークショップ』を実施している。また、職場体験の運営を市研修所が行い、地域の事業所と中学校の連絡・調整をしている。地域の競技団体関係者から部活動指導員を、地域の専門家から部活動外部指導者を依頼し、指導に来ていただいている。
62		富士見台	中学校	地域にある企業に、職場体験をお願いしている。（今年度は富士吉田市教育研修所が中心になり、市内4中学校をまとめてくれた）ソフトテニス部と吹奏楽部は、部活動指導員と教諭が協働する中で、指導・支援を行っている。学校隣接企業の社員とともに、学校周辺においてあいさつ運動を行っている。
63	都留市立	都留第一	中学校	・地域管轄の警察（生活安全課）との連携による生徒指導・生活支援。・体験的な授業のための地元幼稚園訪問、相互の交流会・地域の企業、行政機関への職場体験・地域管轄の警察（生活安全課）との連携による生徒指導・生活支援
64		都留第二	中学校	市長寿介護課との連携により、お年寄りとの触れ合い活動を行った。学校では「認知症サポーター養成講座」として介護に関する講話、戦争体験を語る平和講話を聴く機会を持った。また生徒の希望者を募り地域のお年寄りの会に参加し、触れ合い活動を行うなどした。
65		東桂	中学校	児童生徒の安全確保、健全育成を願い、「東桂地区児童生徒健全育成協議会」を設置している。設置時期は定かではないが、既に20年以上が経過している。本会の結成以来、3つの運動方針がある。事務局を東桂小と東桂中で交互に務め、生徒指導主事（担当）が、会の運営等を担当している。①児童生徒の安全を守る運動 ②あいさつ運動 ③美化運動 都留文科大学では、都留市と市教委の協力の下、市内小中学校等において、学生（SAT：StudentAssistantTeacher）の実践的指導力の育成の場として、学習支援を中心に「SAT事業」を展開している。運営にあたり、運営委員会を設けて、市教委、大学、学校の三者が協力し、連携のネットワークを構築している。成果と課題を明らかにしながら、年々充実した活動を行っている。
66	道志村立	道志	中学校	PTAの専門部（文化部）を中心としてキャリア講話会を企画し、地域で働く職業人から話を聞く授業を行っている。総合学習の一環として中学3年生がふるさと道志村に対する提言を行う会を毎年企画している。村の現状を知り、どうすればさらに村が持続発展できるかを考え、村長、村議会、教育委員会、村役場課長等を招き、全員が一つずつ提言を行う。その際、役場職員や教育委員会と連携しながら実情を調べたり、実現可能な提言については共に実行し、村に貢献できるような取り組みとなっている。PTAの専門部（生活部）を中心に、いじめ防止対策についてなど、学校と家庭が連携できる取組について学習会を行っている。
67	西桂町立	西桂	中学校	
68	忍野村立	忍野	中学校	職業講話集会を毎年行っている。今年で27回を迎えた。地域の様々な分野の職業から講師を招聘し、14講座を開設する。生徒は1年から3年まで全学年の生徒が自分の興味のある講座を選択し、3年間で3種類の職業を受講する。本校は、合唱活動に力を入れ、地域の合唱指導者を招聘し、数回にわたり全校に指導していただいている。部活動の外部指導として、地域の方を7つの部活動に配置している。複数人配置している部活動もあり、総勢9名登録している。

69	山中湖村立	山中湖	中学校	コロナ禍前には、学校行事として「山中湖一周マラソン大会」を実施していた。また、地域で行われる「山中湖ロードレース」には、特定の学年の生徒が手伝いをしていた。本年度から、「山中湖ロードレース」に、全校体制で参加した。生徒はランナーまたはボランティアのどちらかを選択し参加した。部活動指導員として、地域の専門的な指導ができる人材に指導してもらっている。(サッカー部、ジャズバンド部、ヨット部、スケート部) 社会福祉協議会と連携し、福祉講話集会を行った。
70	富士 河口湖町立	河口湖北	中学校	地域在住の方をゲストティーチャーとして招き「親子ふれあい講座」を実施しています。いくつかの講座を教務主任を中心に準備し、ゲストティーチャーには講師として講座をもってもらいました。事前に親子で話し合う中で興味関心に合わせて講座を選びます。当日は親子で一緒に参加し体験するという活動です。本校の職員が分担して、講師と連絡を取り合い地域の方と生徒保護者を繋ぐ役割をしました。
71		勝山	中学校	太鼓部：部活動指導員による指導及び地域行事・イベントへの参加
72	河口湖南 中学校組合	河口湖南	中学校	・外部指導員・町の生涯学習課主催の行事に中学2年生が参加。ジュニアリーダーとして各町区の代表が参加している。 ・各町区の行事（育成会、書初め大会など）に参加している。
73	大月市立	大月東	中学校	1年の校外学習で毎年、郷土資料館と連携して、講師として帯同してもらうとともに、地域の学習施設や織物体験などの体験施設を利用している。2年の職場体験訪問と職業講話において、地域人材を活用して学習を行っている。生徒会、PTAが主体となって行っている地域環境整備作業に際し、地域の方にも呼びかけを行い参加していただいている。
74		猿橋	中学校	愛橋作業…「名勝猿橋」周辺の美化作業を、学年ごとに月1回の頻度で行っている。コロナ禍により近年は実施できていないが、「橋上の月」という地域のイベントに合唱披露という形で参加している。本校は伝統的に合唱活動に力を注いでいて、地域に貢献することに繋がっている。地域の事業者様に生徒を受け入れていただき、職業体験学習を行っている。
75	上野原市立	上野原西	中学校	コロナ前に実施していた職場体験活動について、以前は教職員が体験先を確保したり、体験内容の交渉をしたりしていたが、「鄙の会」という団体が代行していただき、地域で働ける人材を育成する体験活動につながっている。
76		上野原	中学校	鄙の会が職場体験を主催。学校は事前事後指導に注力。これを職場体験活動に充てる。
77		秋山	中学校	学校運営協議会学習支援グループの活動 ・委員や地域住民が長期休業中の学習会（フォローアップ教室）に見守りボランティアとして参加。 学校運営協議会環境美化グループの活動 ・小中学校の美化作業に参加、協力。 学校運営協議会環境美化グループの活動 ・小中学校の美化作業に参加、協力。
78	小菅村立	小菅	中学校	「地域の方から学ぶ」という総合の時間を設定し、地域の企業や地域に長く暮らしている方々から、小菅村の古くから続く伝統行事、それにまつわる歴史などの講義に始まり、小菅村内で活動している企業の方々に来校いただき、小菅村の魅力や、小菅村の可能性などについて講話をいただいている。また、座学だけではなく、実際に小菅村内での自然体験活動や、小菅村で育った材木を活用してのウッドデッキづくり体験などを通じて、中学生として小菅村の魅力を見たり、未来の小菅村を創造できる人材の育成に取り組んでいる。
79	丹波山村立	丹波	中学校	地域の伝統文化である「ささら獅子舞」を文化財保存会の方々によって獅子舞、篠笛の指導を受け、小中合同運動会にて披露している。地域の特産品（舞茸、大豆等）の栽培・加工について地域の方々（丹波山俱樂部等）から指導を受け、地域の収穫祭に参加し販売を行っている。道徳、総合的な学習の時間等について地域住民を講師として招き、学習を行っている。